

第五十六回
帝國議會
貴族院

競馬法中改正法律案特別委員會議事速記録第三號

昭和四年三月六日(水曜日)午前十時四十分
九分開會

○委員長(侯爵四條隆愛君) ソレデハ只今
カラ競馬法中改正法律案ノ委員會ヲ開キマ
ス

○板谷宮吉君 私ハ馬產地タル所ノ北海道
カラ選出サレテ居ル者デアリマシテ、今迄
ノ政府ノ説明其他ノ書類ニ依リ、又政黨政
派ヲ超越シタル所ノ各地ノ陳情等ニ依リマシ
テ、此政府ノ提案ガ時宜ニ適シ、又國家上
必要デアルト云フコトヲ大體ニ於テ賛成ヲ
表スル者デアリマスガ、茲ニ二三ノ質問ヲ
致シタイト思フデアリマス、大體此競馬
創設ノ反對、最モ根本的ノ反對ノ思想ト云
フモノハ此競馬ト云フモノハ賭博的デア
ルトカ、或ハ色ミナル所ノサウ云フ惡イ思
想ヲ醸成スルモノデアルト云フコトガ往々
唱ヘラレテ居リマスガ、私ノ考ヘト致シマシ
テハ競馬ハ他ノ賭博等ト異リマシテ、其馬
ノ性質或ハ今迄其他ノ經驗トカ、或ハ其他
ノ數字のノ根據アル所ノ表ニ依リマシテ、
馬券ヲ買フモノデアリマシテ、必シモ是ハ
賭博ニ類シテ居ルカ知リマセヌケレドモ、
賭博デナイト云フコトヲ私ハ思フノデアリ
マスガ、併ナガラ世間往々ニシテ我々議員

ノ仲間ニ於キマシテモ、其開設ノコトハ賭
博的ナ氣持ヲ更ニ惡化スルモノデアルト
カ、或ハ又民間ニ於キマシテモ、此事ガ非
常ニ我々ノ耳ニ這入ルノデアリマスガ、是
ハ所謂若シ是ガ私ノ見テ居ルノト或ハ政府
ノ見テ居ラレルノト違ヒマスルトナリマス
レバ、思想上重大問題デアルト思ヒマスガ、
此點ヲ政府當局ニ御尋ネ致シタイト思ヒマ
ス、尙又馬券ガ一枚二十圓トカ何トカ云フ
ノハ非常ニ高過ギルヤウニ思フ、是ハ馬ノ
一等トカ二等トカ云フコトハ、是ハ殆ド其力
ノ差ハ少イモノデアアルノデアリマスカラ、
一等ニノミ當品ヲヤルト云フコトガ非常ニ
不公平デアルト思フ、矢張り二等トカ三等
ニモ、或程度、當品ヲ分ッテヤルト云フコ
トガ必要デナイトカト思ヒマス、尙又馬券ノ
二十圓ト云フノガ非常ニ高イヤウデアアルカ
ラ、馬ノ思想ヲ普及サセルト云フ意味カラ
見マシタナラバ、モット安ク或ハ十圓ナリ
五圓ナリモット安ク、之ヲ政府カラ指定スル
コトハ出來ナイノデアリマセウカ、其點ヲ
政府ニ伺ヒマス、尙又現在ノ競馬ノ場所ノ
設備ニ付テハ、先日モ赤池君カラ御質問ガ
アリマシタガ、尙ホ觀覽席等ニ於テモ餘リ
ニ今迄ノ競馬場ニ於キマシテハ、非常ニ狭

ク且又殺風景デアアル、故ニ是等ニ付テモ餘
程其場所ニ行シテ競馬ヲ觀テ居ルニ付キマ
シテモ、不愉快ニ感ズルヤウナ氣ガアッテ、
單ニ其馬券ヲ買フノミニ行クト云フヤウ
ナ、殺風景ノ氣持ガ起ルコトハ當然デアリ
マス、ソレニ付キマシテハ將來許可サレル
所ノ競馬場ニ於キマシテモ、其點ヲ十分政
府カラ御注意ニナリマシテ、其設備等ニ於
キマシテモ廣ク且又樹木等モ十分ニ植エ
テ、公園ニ於テ、公園ニ行クヤウナ氣持ヲ
以テ此競馬ヲ見ルト云フヤウナ設備ヲスル
ト云フコトガ必要ト思ヒマス、尙ホ又現在
ノ競馬所ニ於キマシテハ、利益ノ有ルモノ
モ無イモノモアリマセウガ、其利益ノ有ル
モノハ是等ノ設備ヲ十分ニ特ニ宜シクスル
ヤウニ、政府カラ命令ヲスル必要ガアルデ
ハナイカト思フノデアリマスガ、此點ニ付
テ承リタイト思ヒマス、尙ホ又今回創設セ
ラレマスル五箇所ノ中、收入ヲ目的ト致シ
マスレバ成程都會ノ土地デナケレバナラヌ
コトハ當然ノ事デアリマスルガ、是ハ單ニ
收入バカリデハナク、政府ノ御方針ガ國防
上及產業上、或ハ馬ニ對スル所ノ國民ノ一
般の思想ノ普及ト云フコトガ、大體ノ御本
旨デアルヤウニ伺ッテ居ルノデアリマスル

カラシテ、單ニ此收入ヲ目的トスル都會バ
カリデナク、馬產地ト餘程此競馬所ト云フ
モノガ深い關係ヲ有ッテ居リマスルカラシ
テ、東北トカ北海道ノ如キ、詰リ馬ノ生育
ニモ亦増殖ニモ最モ適當ナル所ノ場所ダト
思ヒマスルカラシテ、此點ハ最モ東政務次
官ガ幸ヒ農林次官デアリマスルカラシテ、
詳シク御承知デアリマスルカラシテ、茲ニ述
ベマセヌガ、其五箇所ノ中ニ二箇所位ハ此
生産、馬ノ馬產地ニ置カレテハドウカ、其
方ガ五箇所トスレバ公平デハナイカト私ハ
思フノデアリマスガ、此點ヲ政府當局ニ一
應御尋ネシタイト思ヒマス、是レダケデア
リマス

○政府委員(戸田保忠君) 御答ヘ致シマ
ス、第一ノ賭博ナリヤ否ヤト云フ點ニ付キ
マシテハ、賭博ニ非ズト考ヘテ居リマス、
第二ノ點ノ馬券ノ二十圓ハ高イデハナイカ
ト云フ御尋デアリマスガ、是ハ二十圓デナ
クテモ宜イノデアリマス、其以下デアリマ
シテモ、會テ或俱樂部デモウ少シ小イ金額
デヤッタコトデアリマシタガ、手數ガカカ
ルノト、實際ノ入場者其他ノ關係カラ、餘リ
小サク分ケテ見テモ利益デヤナカタ爲メ、
今日デハ二十圓ニ致シテ居リマスノデ、實

際上今全部ノ俱樂部ガ二十圓ニナッテ居リマスガ、是ハ必ズ二十圓デナケレバナラヌ譯デアリマセヌ、二十圓以下デモ宜イノデアリマスガ、只今申上ダマシヤウナ事情カラ、會デ二十圓以下デヤツタモノモ今ハ二十圓デヤツテ居ルト云フ狀況デアリマス、ソレカラ今ノ一等バカリデナク二等三等ニモ賞金ヲヤツタラドウカト云フ御話デアリマスガ、是、現在三等迄賞金ヲヤツテ居リマス、一等二等三等迄賞金ヲヤツテ居リマス、唯馬券ノ方ノ御尋デアリマスルト、二等ニ當タモノダケニ馬券ノ拂戻ヲシテ居リマス、是ハ詰リ今ヤツテ居リマスノハ「ガニヤン」ノ式デアリマスガ、「ブラッセ」ノ式デアリマスルト、三等迄當タ人ニ配當ヤルト云フコトガ出來ル譯デゴザイマス、是ハ多少考究ヲ致シテ居リマス、一人一枚ノ主義デアリマスカラ、一人デ以テ兩方ノ買フト云フコトハ、法律ノ上デ許シマセヌガ、選擇的ニ、兩方ノ制度ヲ設ケテ、ドチラカ一方自分ノ欲スル方ヲ買ハセルト云フ程度ニ於ケル「ブラッセ」ノヤリ方デアリマスカラ、現行法ノ下ニ於テモ出來マスガ、是ハ今研究イタシテ居リマス、現行法ノ許ス範圍内ニ於テ「ブラッセ」ヲ行フコトガ、近キ將來ニ於テ或ハ出來ルノデヤナイカト考ヘテ居リマスガ、是ハ今研究中デゴザイマス、ソレカラ場所ノ設備デゴザイマスガ、場所ノ設

備ハ觀覽席ノ御話ノヤウニ出來ルダケ完備セシムルヤウニ努メタイト考ヘテ居リマシテ、時ニ觸レテ其開設ヲ命ジ、ソレヲ實行サセツ、アル次第デアリマス、將來ニ於キマシテモ、サウ云フ方針デ進ミタイト思ヒテ居リマス、ソレカラ場所ノ設備ニ付テ此際ニ序デアリマスノデ、赤池サンカラノ御尋ネガゴザイマシタ點ヲ同時ニ申上ゲテ置キマス、從來ト雖モ何等設備等ニ付テ命ズルコトヲ怠リ居タ次第デハゴザイマセヌノデ、競馬ノヤリ方ニ付テ、斤量ノ増加デアリマスツカ、距離ヲ長クスルコトデアリマスツカト云フコトニ付テ、種々命令ヲシテヤツテ居リマス、ソレカラ速歩競走ノヤリ方ニ付キマシテモ、唯騎乗ノ速歩デアッタノヲ驚速歩ニ改正サセルト云フコトニ致シマシテ、或ハ又障礙物ノ競走ヲ殆ンド行ハナカッタノヲ行ハシメルヤウニシマシテ、マダ理想的ニハ行キマセヌガ、先ヅ取敢ズ置障礙ヲ第一歩トシテ行ハシメルヤウニシマシタノデス、從來施行ノ當初カラ考ヘマスレバ、五箇年間ニ漸次改善ヲ命ジテ今日ニ至ッテ居ルノデアリマスカラ、其點ハ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ障礙競走ヲ行フ馬場ニ付キマシテ、將來ノ新設俱樂部ニハドウ云フ風ニ臨ムカト云フコトニ付キマシテモ、一言申上ゲテ置キタイト思ヒマスガ、是ハ理想的ニ競争ノ出來ル

ヤウナ馬場ヲ命ジテ造ラセタイト云フ考ヲ以テ居リマス、現在ノ俱樂部ノ設備ハ十分デアリ、其土地ガ其儘デハ出來ナイト云フヤウナ狀況デアリマスノデ、新設俱樂部ニハソレヲ條件トシテ許可スルト云フコトニスレバ、既設俱樂部ヲ改造スルヨリカ却テ早く參リマス、サウ云フ方針デ臨ミタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ五箇所ノ場所ノ選擇ニ付テノコトデゴザイマスガ、是ハ產馬地ニ造ルトカ、都會地ニ造ルトカ、何レノ主義ト云フコトニ依ッテ居リマセヌデ、既設俱樂部ノ關係ト、今度置カレル五箇所トノ關係ト、前俱樂部等トノ配置等モ考ヘマシテ、又實際ノ場所ヲ得ルカ否ヤト云フ關係モアリマセウシ、其法人ヲ組織スル人物如何ト云フコトモアリマセウシ、總テノコトヲ考慮ヲシテ決メタイト考ヘテ居リマス、五箇所ヲ馬產地ニ造ルトカ五箇所ヲ都會地ニ置クト云フ風ニ決メテ居ル譯デハゴザイマセヌノデ、總テノ關係ヲ考慮シテ定メタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○赤池濃君 私ハ陸軍大臣ニ御尋ネシタイト思フノデアリマス、若シ陸軍大臣ガ御差支ガアルナラバ陸軍ノ政府委員デモ宜シウゴザイマス、但シ陸軍大臣ノ御意見トシテ承ハリタイノデアリマスカラ、其御積リヲ以テ御答ヘ願ヒタイ、ソレハ外デモゴザイマセヌ、第四十六議會ノ議事速記ヲ見マス

ルト、大分十一箇所ノ競馬所ヲ許スニ付テ非常ナ論戰ガアリマシテ、政府當局者ト議員ト餘程御意見ノ交換ガアッタノデアリマス、サウシテ十一箇所ヲ認メタコトニナッテ居ルヤウデアリマス、デ其質問應答ノ中ニ斯ウ云フコトガアルノデアリマス、右渡敏一君ノ質問ニ對シテ、即チ「十一箇所ノ今日アル、ソレヨリ餘リ殖サヌト云フコトニ付テノ保證ナルベキモノハ何カ別ニアリマセウカ」ト云フ質問ヲシタニ對シテ、政府委員ノ渡邊爲太郎中將ハ斯ウ云フ御答ヲシテ居リマス、「此法案中ニゴザイマセヌ、ゴザイマセヌガ故ニ先年懲リテソレカラ又斯ウ云フコトヲ復活スルト云フノデゴザイマスカラ、兎ニ角先年ハ馬券ガ發行サレタ爲ニ非常ニ澤山出來テ、所謂濫許ヲシタノデアリマス、ソレニ懲リテ居リマスカラ、當局者ニ於テハ當分唯今ノ所ヨリ許サヌト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス」斯ウ云フ御答ガアリマス、ソレカラ秋田子爵ノ質問ニ對シテ陸軍大臣ノ御答辯ガアッタノデアリマス、秋田子爵ハ「今回ハ競馬法ハ先般御答辯ノ中ニアリマシタガ、十一箇所ダケ當分ノ中ニ限ッテ許可スルト云フ御話デアリマシタガ、間ク所ニ依リマスルト、此十一箇所ノ中ニハ此組織、或ハ今迄ノ經過ヲ見マシテ不健全ト申サレルヤウナ競馬俱樂部ガアルヤウニ聞イテ居リマスガ、左様ナ競馬俱

樂部ニモ御許シニナルト云フ御考デアリマスカ」ト云フノデアリマスガ、之ニ對シテ山梨國務大臣ハ「サウ云フノガ一二アルト云フノハ聞イテ居リマス、其調査モ出來テ居リマスガ、兎ニ角此法案ガ出來マシタラ、一先ソレハ許スコトニ致シマシテ、サウシテ此事ノ實行ガ出來タ曉ニハ主務大臣ノ命令ヲ以テ停止サセルコトガ出來マスカラ其様ニ取計ヒタイト實ハ考ヘテ居リマス」、ト云フ譯デ現在……其當時アリマシタ競馬俱樂部ト云フモノハ甚ダ内容ガ不十分デアルカラ、ソレニ對シテハ命令ヲ以テ停止サシテ宜イト云フヤウナ意見ヲ發表サレテ居リマス、更ニ又湯淺君ト山梨陸軍大臣トノ應答ニ於テハ其事ガ一層明瞭ニナッテ居リマシテ、十一箇所以上ニハ決シテ許サナイト云フコトが見エテ居ルノデアリマス、湯淺君ノ質問ニハ斯ウ云フコトガアリマス、「ソレデ此法案ガ實施ニナリマシタ曉ニ、豫期ニ反シテ不都合ヲ致スト云フヤウナコトガアリマシタ場合ニハ、忽チ起ルコトハ此制限ヲ緩和シヤウト云フ運動デアラウト思フ、左様ニ私ハ見テ居ルノデアリマスルガ、現内閣ノ運命ガ何時マデ續キマスカ、是ハ固ヨリ豫測スルコトハ出來マセヌガ」ト云フコトデ其繼續デ「五年三年ノ間ニ左様ノ運動ガ起リマシタ場合ニ、當局ハ之ニ耳ヲ傾ケラレルカ否カ、制限緩和運動ガ起レバ忽チ其制限ガ緩メラレルト云フ虞レハナイノデアラウカト云フコトヲ私ハ杞憂ヲ抱イテ居ルノデアリマス、此邊ニ對スル御所見ヲ承リタイ」斯ウ云フ質問ニ對シテ山梨大臣ハ「此處ガ程度問題デアリマスルカラ、是ハ風教ニ大害ヲ及ボスヤウナ擴張ト云フコトハ絕對ニ不可能ト實ハ思フテ居ル、私ノ考デハ此法案ガ先ヅ目下ニ適合スルモノトシテ固ク信ジテ居リマス、是以上ニハ私ハ縮ヲ緩メヌ積リデアリマス、陸軍一般ノ景況ハ此決心ヲ以テ此法案ニ臨ンダ次第デアリマス」斯ウ云フヤウナ譯デアリマシテ、陸軍デハ競馬場ヲ擴張サレルト云フコトニ付テハ、非常ニ大決心ヲ以テ臨ンデ居ラレルヤウニ思フノデアリマスガ、今日ニ於キマシテ陸軍大臣ノ御意見ハ全ク此當時ト御變リニナッタノデゴザイマセウカ、ソレヲ私伺ヒタイト思ヒマス、政府委員カラ御答辯ガ出來レバ結構デアリマスガ、サモナケレバ陸軍大臣カラ伺ヒタイト思ヒマス、

○政府委員(植田謙吉君) 私カラ御答ヘ致シタイト思ヒマス、本來カラ申シマス、此競馬法ハ是ハ陸軍ガ產ミノ親デゴザイマシテ、又一方甚ダ難産デゴザイマス、其難産ノ際ニ色々取上ゲヲセラレル方ミカラ御注意等ヲ戴キマシタ點等ニ付キマシテモ研究イタシマシテ、兎ニ角此產ミノ親デアリマスル陸軍ト致シマシテ、此子供ノ將來ノ健全ナル發達、又ソレニ對スル責任ト云フコトニ付キマシテハ、十分ニ考ヘテ居ル譯デゴザイマスガ、一方カラ申シマス、是ハ出來マスルト同時ニ農林省ノ方ニ移リマシタ、斯ウ云フ風ニ關係デ、從テ直接自分等ノ方ノ手ハ今離レテ居リマシテ、唯當時ノ關係ナリ、國防上ノ關係ヲ有チマス上カラ、切實ニ其健全ナル發達ハ今日モ責任ヲ感じテ居ルノデアリマス、ガ此事務的ト申シマスカ、農林省ヘ移リマシタ後ニ於キマシテ、サウ云フ方面ノ解釋ニ付キマシテハ唯農林省ノ方ノ御意嚮ヲ尊重イタシマシテ、種々其御意見ヲ伺ヒ、或ハ諸般ノ影響デアルトカ云フヤウナコトニ付キマシテモ、是等ノ主務省ノ御意見ヲ尊重シマシテ、陸軍省デハ立場ヲ決メテ居ル譯デゴザイマス、尙ホ今度ノ改正ニ付キマシテモ、改正可ナリ、差支ナイト云フ農林省ノ御意見ヲ承リ、又ソレヲ信用シ、而シテ今度ノ改正ハ陸軍トシテモ切ニ希望イタシマス疾走馬ノ完備ヲ期スルト云フヤウナ此事實ガ出テ居リマスル關係上、此改正ニ付キマシテハ賛意ヲ表シテ居ルト云フ譯合デゴザイマス

○赤池濃君 只今ノ御話ダト云フト、元ハ陸軍省ノ主管デアッタモノダカラシテ斯ウ云フコトヲ言ッテ居タケレドモ、只今デハ農林省ノ主管トナッタカラシテ農林省ノ意見ニ從ッテ行ク、從ッテ今度農林省ノ出シタ提案ニ付テハ陸軍省トシテモ無條件デ賛成スルノダ、斯ウ云フ風ニ伺ヒマシタガ……

○政府委員(植田謙吉君) 國防上重大ナル關係ヲ有シマスル……直接關係ヲ有チマスル事項ニ付キマシテハ、是ハ私共ノ方ノ考ヲ十分申シマス、其他ノ廣汎ナル事柄ニ付キマシテハ、兎ニ角主務省ガ農林省トナッテ居リマスルカラ、陸軍省ハ產ミノ親デハアリマスケレドモ、大體其主務省ノ方ノ意見ヲ尊重シテ居ル、斯ウ云フ譯合デゴザイマス

○赤池濃君 御話ハ承リマシタガ、併シ私ハ國防上ト云フコトハドウ云フ意味カ、マダハキリハ存ジマセヌケレドモ、此間農林省ノ統計ヲ見マシタノデハ、產馬數ガ減ジテ居ルノデアリマス、ソレデ減ズルト云フコトニナルト、是ハ誠ニ由々シキ大事件ノヤウニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ風ニ根本ノ議論ハ是ハマア別問題ト致シマシテ、國防ノ上カラ言フナラバ寧ろ產馬數ヲ殖ヤスノガ當然ダト思フノデアリマスガ、サウ云フヤウナ問題ニ付テハデスネ……陸軍省トシテハドウ云フ風ニ御考ヘニナッテ居リマスカ

○政府委員(植田謙吉君) 馬ノ頭數ガ減リマスコトニ付テノ御尋デゴザイマスカ

○赤池濃君 ハイ

○政府委員(植田謙吉君) ソレ等ニ付キマ

シテハ農林省ノ方ニ其數ノ問題、質ノ問題等ニ付キマシテハ色々御願ヒテ致シテ、是等ノ見地カラ農林省ト致シマシテ、此生産ノ獎勵ガ基トナリマスル所ノ飼養増進ニ付キマシテモ、質ノ改善デアルトカ或ハ又一方ニ於テハ衛生設備ノ増進デアルトカ云フヤウナ各方面ニ付テ御盡力ヲ下サツテ居リマシテ、今度ノ改正ナドモ亦我々ノ方カラ要求シタ部分ノ改良ガ斯ウ云フ形式デ現ハレテ來タノデハナイカト考ヘテ居リマス

○赤池濃君 國防々々ト仰シヤルケレドモ、私ハ馬ガ國防ニドノ位ノ關係ガアルカト云フコトニ付キマシテハ、素人デ十分ニハ分リマセヌケレドモ、此馬ノ減少ト云フコトニ付キマシテハ、國防上ニ付テハサウ憂フベキ現象デハナイカト素人トシテハ考ヘテ居リマス、大正十二年ノ調ベヲ見マスルト云フト百五十九万頭以上デアリマス、大正十五年ニナルト云フト百四十八万頭以下ニナツテ居ルノデアリマス、是等ノコトハ由々シキ現象ト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ風ナ所ノ事情ヲ一方ニ見ナガラ、今度競馬ト云フコトニ付テ獎勵ニナツト云フコトデアリマスガ、ソレデ斯ウ云フコトニ付テ、陸軍カラシテ色々國防上ニ付テノ私ハ難カシイ専門的ノ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマスガ、競馬ト云フヤウナコトニ付テハ是ハ國防ト餘リ關係ハナイヤウニ

考ヘテ居ル、競馬ガ國防ニ關係ガアルト云フコトニ付テハ少々私ニハ不可解ノヤウニ思フノデアリマスガ、其邊ニ付テ承リタイト思ヒマス

○政府委員(植田謙吉君) 今現實ノ數ガ増加ト云フヤウナコトニハナツテ參リマセヌガ、増加ト云フコトニ付テハ、昨年アタリハ統計的ニハ増シテ居リマスガ、色々生産ノ獎勵、是等ノ箇條書キハ色々ゴザイマスガ、ソレカラ飼養増進ノ方面、是等ニ付テモ農村ノ肥料問題ト關聯シマシテ、要スルニ數ガ殖エルト云フ方面ニモ唯今色々施設ニナツテ居リマスガ、ソレ等ノ關係等モ相俟チマシテ、サウシテ若干ノ増加ヲ來スト云フヤウナコトデナイカト思フテ居リマス、尙ホ是ハ内地バカリデハアリマセヌ、内地以外ニ於テモ此意味ニ於テハ成ルベク馬ノ數ヲ多クスト云フコトニ努メテ居リマス、内地共數ノ増加、質ノ改善ト云フコトニ付テハ相當要求ヲ致シテ居ル次第デアリマス、尙ホ競馬ニ力ヲ入レ過ギルト云フ御叱リデアリマシタガ、一方カラ申シマス、數ノ増進、質ノ改善ト云フコトニ付テモ、競馬ハ隨分偉大ナル效力ヲ持來タスト云フ風ニ我々ハ考ヘテ居リマス、馬ノ惡イト云フヤウナコトモ此競馬デ改良致シマシテ、前回申シマシタ通りニ、馬ヲ改善スル上ニハ著シキ效果ヲ及ボシマシテ、優良種ノ馬

ノ獎勵ガ自然ニ數ノ増加ニナルト云フヤウナ考ヲ持ツテ居リマシテ、色々ノ方面カラ此馬ノ數並ニ質ノ改善ト云フコトニハ競馬ハナカク大キナ效力ガアルモノデアリマシテ、相當之ニハ力ヲ入レテ居ル譯デアリマス

○赤池濃君 御話デゴザイマスガ、ドウモ私ニハ理解ガ出來マセヌノハ、競馬ノコトニ付キマシテハ、唯今板谷サンノ御質問ニ對シテ政府委員カラ御答辯ガアリマシタガ、サウシテ競馬ハ賭博デモナイ、斯ウ云フ適法ノ行爲ダト云フ御話ガアリマシタガ、競馬ニ付テハ是ハドウモ誰モ言ウテ居ル、本質ハ賭博デアアル、富籤デアアルケレドモ、刑法ノ除外トシテ茲ニ斯ウ云フモノヲ認メテ居ルノダト云フコトハ誰モ一致シテ居ル、殊ニ四十二議會ノ速記録ヲ見マス、最モ此點ニ付テハ論及シテ居テ、人ガ重イカ、馬ガ重イカト云フコトモアルケレドモ、國防上必要ダカラ已ムヲ得ズ斯ウ云フ風ニ便宜ノ處置トシテ競馬ヲ認メルト云フコトニ、政府委員モ皆一致シテ居ル意見デアリマス、デアリマスルカラシテ此競馬場ヲ殖ヤスト云フコトハナカク重大ナルコトデアツテ、風教上最モ注意シナケレバナラスト云フコトニ付テハ、誰モ一致シタ考デアリマス、從ツテ斯ウ云フ嚴重ナル制限ヲ設ケルコトニ付テ、當局者モ議員モ一致シタ

モノト確信スルノデアリマス、デアリマスルカラ私共モ其當時ノ趣意ヲ尊重シマシテ、此競馬場ヲ殖ヤストコトニ付テハ、非常ニ特別ノ原因ガナケレバナラヌ、重大ナ必要ガナケレバ是ハ容易ニ動かカスベカラザルモノダト云フコトヲ考ヘテ居ル一人デアリマス、今國防上非常ニ必要ダト云フコトヲ陸軍ハ言フケレドモ、其他ノコトニ付テハ農林省ニ任シテ置クト云フ御話デアリマシタ、國防上ト申シマスレバ馬ハ減ジテ居ル、是ナンカハ國防上重要ナコトダト思フノデアリマスガ、ソレニ付テ對策モ今御話ヲ承リマシタガ、何ダカ大變不徹底ナヤウナ、生溫イヤウナ感ジガスルノデアリマシテ、スルト積極的ニ何カ御考ヘニナルベキ點デハナイカト思ヒマス、此缺陷ヲ競馬ノ獎勵ニ依ツテ補フト云フコトハ出來ナイト云フ風ニ思フノデアリマス、尙又馬ヲ良クシヤウ、競馬デ馬ヲ良クシヤウト云フ御話モアリマシタガ、サウ云フコトニナリマシタラ私大變疑フノハ、サウ云フコトヲオ考ヘニナツテ居ルナラバ、ナゼ現在既設ノ競馬ニ對シテ色々ノ施設ヲ御命ジニナラナイカ、今日迄御命ジニナラヌデ、色々此際突然大至急必要ダカラト云フコトヲ絶叫サレルト云フコトハ、何ダカ腑ニ落チナイ、不徹底ナヤウナ感ガスルノデアリマシテ、非常ニ疑問ヲ増シテ來タノデアリマス

○政府委員(植田謙吉君) 其設備ニ於キマシテ足ラナイ所ガアルノデハナイカ、カラ入レテ居ラナイデハナイカト云フコトニ付

キマシテ、或ル程度ノ御答辯ハ農林當局ノ方カラナサイマシタヤウニ、確カニ速歩ノ増加、障礙ノ増加ハアリマス、又現ニソレガ爲ニ目黒邊リデモ施設ガ大分變テ來タヤウデアリマス、ソレカラ近頃中山ノ競馬場邊リデモサウ云フ施設ナドモ入レテ居ルヤウナ次第デアリマス、ソレカラ今回入レルトカ言ヒ出シマシタノモ、初メテデハナイ、「アングロ・アラブ」ノ競馬ナドモ中山デヤッテ居ルト云フ風ニ漸進的ニ來マシタノデ、一方カラ見ルト甚ダハ情ケナイモノデアリマス、障礙競馬ト云フヤウナモノハドウモ騎手ノ方ノ鍛鍊ト相俟テマセヌト……ソレ等ノ關係カラ出來得ル程度ニ進メテ來タ、斯ウ云フ風ナコトニナルノデアリマス、其競馬騎手ノ養成等ニ付キマシテハ、騎兵學校ノ教官ガ教官ニナリマシテ、サウシテ騎手ノ養成ヲ進メル、サウ云フ方面ニ出來得ル限リ陸軍モ手出シテ居ル譯デアリマス、尙ホ數ノ増加トカニ付テハ手溫イト云フ御意見モゴザイマシタガ、是等モ出來得ル限リ農林省ノ方ニ御願ヒシテヤッテ居リマス、尙ホ將來如何ニスベキカト云フヤウナコトニ付キマシテ、モウ一層我モモ研究ハ致シテ見タイト思フデアリマス、

ソレ等ノ施設ノ一ツトシテ此競馬ガ必要デアルト云フコトヲ附加ヘテ申上ゲテ置キマス

○赤池濃君 競馬場ノ主管ガ農林省デアリマシテ、陸軍デハナイノデアリマスカラ、陸軍ニ向ッテ左様ナコトヲ申スノハ少シ筋ガ違フカモ知レマセヌガ、非常ニ今度障礙物競走、速歩競走ヲ絶叫ナサルノデアリマサルカラ、殊ニ是ガ良イ馬ヲ作ル、軍事上必要ナ馬ヲ作ルト云フコトデアリマスカラシテ、ソレデ陸軍ノ方ニモ伺ヒタイノデアリマスガ……

○政府委員(植田謙吉君) 是ハモウ數年前カラ農林省ノ方ニ其要求ハ致シテ居リマス、ソレガ實現シタノデアリマス

○赤池濃君 所デ其現在ノ狀況ヲ見マスト云フト、障礙物、今定置サレテ居ルノハ目黒ダケデ、外ノ方ハ置障礙物モ餘リヤッテ居ナイ、又馬場モ圓形デ8字形ノ馬場ハナイ、馬ノ能力ヲ檢定スルナラバ左廻リ右廻リ……サウ云フコトヲシテモ宜イ筈デアリマスガ、從來トントサウ云フコトハ餘リヤラレテ居ラナイ、サウシテ急ニ今度此案ヲ出スニ付テ言ハレト云フノハ如何ニモ俄カ作リノ感ガシテ仕方ガナイ、ドウモ御説明ト事實ガ甚ダ矛盾シテ居ルヤウニ思フノデアリマス、尙又段々私モ聞イテ見マスト云フト、一體速歩競走、障礙物競走ヲ何時

ヤルカト云フト、一番人ノ集マラナイ最初ノ時ニヤルト云フコトガ實際ノヤウデアリマス、唯申譯ノ爲ニヤッテ居ルト云フ風ノ狀況ヲ見テ見マスルト云フト、何處マデ當局者ガ眞面目デ此案ヲ出サレテ居ルカ、又競馬ト云フコトニ付テ馬匹ノ改良、能力ノ鍛鍊ヲヤラレテ居ルカト云フコトニ迷ハザルヲ得ナイ

○政府委員(植田謙吉君) 餘リ同ジコトヲ御答ヘスルコトニナリマスガ、要スルニソレ等ニ付キマシテハ私共ノ方ト致シマシテハ急ナ思付キデハ決シテナイノデアリマス、數年前カラ、此方ニ付キマシテハ相應意見ヲ述ベテ居リマシテ、或程度迄ハ其趣旨ガ實現サレテ居ラト思ヒマスガ、併シソレニ付テ十分デナイト云フコトニ付キマシテハ、是ハ色モノ事情モゴザイマセウ、是ハマアーツ主管ノ方カラ御答辯ヲ願ヒマシテ、一步譲リマシテ此方ハ御認メヲ願ヒタイト思フデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 先程チヨット申上ゲテ置キマシタガ、具體的ニ申上ゲマス、何等方法ヲ取ッテ居ラナカタノデハナイト云フコトハ先程申上ゲマシタ通り、漸次行ッテ來タノデアリマス、其一例ヲ申上ゲマスト、大正十三年速歩競走施行方針ニ付キマシテ俱樂部ニ通牒ヲ出シマシテ、從來ノ方法ハ惡イ點ガアルカラ、ソレヲモット良ク

スベシト云フ意味ノコトヲ命ジテ居ルノデアリマス、ソレハ例ヘバ、競走方法ハ成ルベク輕車ヲ牽カシムルコトトシ、輕車ハ俱樂部ニ於テ備付ケ調教ノ便宜勸奨ヲ講ズルコト、或ハ競走距離ハ二哩以上、成ルベク長距離ヲラシムベシト云フヤウナコトデアリマス、又賞金ハ本競走ヲ發達セシムル爲相當多額ナラシメ尙其ノ他適當ナル獎勵方法ヲ講ズルコト、或ハ速歩競走ニ出場シ得ル馬ノ種類ハ「アングロノルマン」「ハクニ」等ノ中間種又ハ其父若クハ母カ直接中間種ノ血液ヲ有スルモノナルコトト云フ風ナ、詰リ從來足ラナイ所ヲ十三年ニ命ジテ居ル、通牒ヲ出シテ居ルノデアリマス、ソレカラ此障礙競走ニ付キマシテモ、大正十五年ニ俱樂部ニ對シマシテ置障礙ハ設備ノ許ス限リ可成速ニ固定障礙ニ改ムルコト、競走距離ハ一哩四分一以上トスルコト、一競走ニ於ケル飛越度數ハ最少限度四回トスルコト、置障礙ニ關スル構造ハ附圖一二依リ作製スルコトト云フ風ニシマシテ、其圖面案ヲ示シテ強制シテ居ルト云フ風ニ、從來放任シテ居ラト云フ次第デハゴザイマセヌノデ、ソレヲ一例ニ申上ゲマシタ次第デゴザイマス、サウシテ回数ノコトハ速歩競走ガ十一回ニ於テ一回障礙競走ガ一回、十一ノ中デ二回ガ速歩ト障礙ニ使ハレテ居ルノデアリマシテ、速歩競走ハ第一回ニヤリ

マシテ、障碍競走ハ第十一回目ニヤッテ居
ルト云フノガ現在ノ例デゴザイマス

○赤池濃君 唯今政府委員ノ御答辯ニナリ
マシタ例ハ大正十三年ニ通牒ヲ出シタ、大
正十五年ニ通牒ヲ出シタト云フ御話デアリ
マスガ、其御通牒ノ趣意ハ能ク履行サレテ居
ルノデアリマスカ、ドウデアリマスカ、競
馬場程農林省ノ監督ノ行届クモノハナイダ
ラウト思ヒマス、農林省ノ命令ハ絶対ニ行
ハレル競馬場デアルト思ヒマスガ、其競馬
場ニ對シテ是等ノ通牒ガドノ位嚴格ニ眞面
目ニ實行セラレテ居ルノデアリマスカ、ソ
レヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、尙ホ唯
今ノ御話ダト云フト、設備ノ改善ヲ命ジタ
ト云フコトデアリマス、其設備ノ改善モ餘
リナイヤウニ、今日マデ私モホッテ居ル、尙
又速歩競走ハ第一回ニヤッテ居リマス、第一
回ニハ人モ餘リ來ナイ、障碍物競走ハ第十
一回目ニヤル、第十一回目ト云フノハ人ノ
散ズル時デアリマス、サウ云フヤウナ風ノ
人ノ興味ヲ中心ニナットモ此競走ガ行ハレ
ナイト云フコトハ、是ガ嚴格ニ取扱ハレテ
居ルモノトハドウシテモ私信ゼラレナイヤ
ウナ氣ガスルノデアリマス、其邊ハドウデ
アリマスカ

○政府委員(戸田保忠君) 局ノ命ジテ居リ
マスコトハ行ハレテ居リマス、ソレハ俱樂
部ノ大小又良不良……不良ト云ヒマスカ、

財力等ノ十分アルモノトサウデナイモノト
アリマス、觀客ノ澤山來ルモノト來ザルモ
ノトアリマスカラ、其程度ニ應ジテ狀況ヲ
見テ履行シテ居ル次第デゴザイマシテ、例
ヘバ先程モ申上ゲマシタノデスガ、速歩競
走ニ致シマシテモ、全然繫駕速歩ヲ行ハナ
イデ、唯騎乗ノ速歩ダケデアタモノハ澤山
アリマス、ソレヲ繫駕速歩ニ直シマシタ、
障碍ガ行ハレテ居ラナカタノヲ行ハシム
ルヤウニシタトカト云フ風ニ五箇年ノ間ニ
ハ初メト較ブレバ、局ノ方針ガ漸次行ハレ
テ居ルノデゴザイマス、デ、此競馬ヲ施行
當時ト較ブレバ、其距離ノ點カラ申シマシ
テモ、負擔重量ノ點カラ申シマシテモ、只
今申上ゲタヤウナ點カラ申シマシテモ、段
段改良サレツツアルノデゴザイマス、ソレ
カラ回数ノ御話デアリマスガ、是ハ今度ノ
政府案ノヤウニ、詰リ特殊競走ヲ少クトモ
半分以上ヤラセルト云フヤウナ風ニナレ
バ、ソレ自身ニ觀客ノ趣味モ出テ來マスシ、
俱樂部トシテモ、ソレニ資力ヲ注グコトガ
出來マス、全然面目ヲ改メルモノト信ジテ
居リマス、只今ノ所デハ普通ノ駢足競走ガ
主トナッテ居リマス中ニ這入ッテ居リマス
カ、理想ノ如ク行ハレナイト云フ次第デア
ルノデアリマス

○赤池濃君 只今駢足競走ガ興味ノ中心デ
アルノデ、ダカラ農林省ノ命令ハ甚ダ不徹

底ニヨリ外行ハレナイノダト云フ御話ガ
アッタノデアリマス、併シ斯ウ云フコトハ本
當ニ國防上必要ダ、必要ナモノヲ作ルト云
フコトデアッタナラバ、ドンドンシモッテ履行
サレコトガ當然ダト思フノデアリマス、
趣味ガ少ナイト云フコトデ、人ノ居ラヌ時
ニヤルトカ、人ノ散リ際ニヤルト云フノハ、
甚ダ職務ニ忠ナルモノト思ヒマセヌ、ノミ
ナラズ今懇々御話ガアリマシタガ、實際農
林省ガサウ云フ風ヲ御考……此公認競馬場
ニ於テ、サウ云フ障碍物競走ヤ速歩競走、
殊ニ軍事上ノ必要ナ馬ヲ作ル爲ニ、サウ云
フ風ノ御獎勵ヲナサレテ居ルカト云フコト
ニ付テハ、私ハ疑ヲ持ッテ居リマス、ト申シ
マスノハ外デモゴザイマセヌガ、昨年デア
リマシタカ……昨年デアリマセヌ、間違
ヒマシタ、昭和二年ノ十月十八日十九日ノ
兩日ニ帝國馬匹協會ノ主催デ以テ、地方競
馬協議會ガ開カレタ、其時ノ農林省ノ馬產
課長ノ言ハレタ講演ガアルノデアリマス、
是ハ大體農林省ノ御意見ガラウト思フノデ
アリマスガ、是ハ農林省ガ特ニ地方競馬ノ
規則ヲ作ッテ、ソレガ爲ニ全國ノ官吏及ビ馬
ニ關係スル人間ヲ集メラレタ、其時デアリ
マスカラシテ、是ハ馬政上重要ノ會議ダト
思フノデアリマス、其會議ニ於テ農林省ノ
馬產課長ガ責任ヲ以テ是ハ御話ニナッタコ
トガラウト思フノデアリマス、ソレニ斯ウ

云フコトガ書イテアル譯デアリマス、是ハ
地方競馬ヲ作ルコトニ付テノ規則ノ意味デ
アリマス、例ヘバ產地ニ於ケル競馬ハ考ヘ
ヤウニ依ッテハ公認競馬トシテ一ツノ準備
的ノモノト考ヘラレル、ソレカラ「アラブ」
「アングロ・アラブ」ノ系統馬ヲ主體トシテ
ノ番組ハ御編成ナラナイヤウニ御努力アリ
タイ……違ヒマシタ、「アラブ」又ハ「アン
グロ・アラブ」ヲ主體トスル所ノ番組ヲ御
編成ナサルヤウニ御努力アリタイ、即チ地
方競馬デ以テ「アラブ」「アングロ・アラブ」
ヲヤリタイモノダト云フコトヲ特ニ言ハレ
テ居リマス、ソレカラ尙ホ其時ニ斯ウ云フ
コトモ言ハレテ居ルノデアリマス、私自身
ノ考トシテハ「サラブレッド」系統ノ競走ト
云フモノハ地方競馬ヨリ除キタイモノダト
云フ考ヲ持ッテ居リマス、サウシテ是ハ公認
競馬ニ讓ッテシマッテ地方競馬デ以テヤルノ
ガ……即チ此「アラブ」若クハ「アングロ・ア
ラブ」ヲヤルノダト云フコトニ明カニ明言
サレテ居ッテ、其主義デ以テ此訓示ガ出來テ
居リマス、訓示ト申シマスカ、講演ト申シ
マスカ、即チ農林省ニ於テハ公認競馬ニ於
テハ「サラブレッド」ノモノヲヤラセル、地方
競馬ト云フモノハ「アラブ」若クハ「アング
ロ・アラブ」ノモノヲヤラセルノガ主義デ
アルノダ、斯ウ云フコトヲ方針トシテヤラ
レテ居ルト考ヘラレルノデアリマス、デア

ルカラシテ今日マデ公認競馬ニ於テ速歩競走トカ障礙物競走ガ無イノハ當然デアッテ、全ク各、一回ツツヤラセテ居テ、是ガ主タルモノデハナイ、即チ是ハ輕ク見テ居ラレタト云フコトノ證據ダト思フ、從來斯ウ云フヤウナ御方針デ進シテ來ラレテ俄ニ此際ニナッテカラシテ「アラブ」若クハ「アングロ・アラブ」ヲ此公認競馬場ニ於テ能力ノ試驗ヲシヤウト云フヤウニサレルノハ、非常ニ御考ガ豹變シタノデハナイカ、或ハ實際ト大イニ違ヒハシナイカト云フコトヲ疑ハザルヲ違ナイノデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ斯ウ云フ次第デゴザイマス、詰リ現在ノ競馬場デヤッテ居ル競馬ハ「サラブレッド」ガ重デアリマスガ、其程度ノモノハ「サラブレッド」トシテノ競馬ガ矢張り必要ガアルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、一方ノ地方競馬ノ方ニ其馬産課長ガ話シヤウナ趣旨デヤッテ居リマスルノハ、地方競馬ノ方デ本當ノ法律ニ依ル競馬ノ眞似ヲシテ、地方競馬ノ地方ノ...地方ノ產馬ノ能力檢定ト云フヤウナコトカラ逸脱シマシテ、全國ノ優秀馬ヲ引張り廻シテ歩ルクト云フヤウナ眞似ヲシタガ弊ガアリマスカラ、ソレヲ止メル爲ニ力説シテ居ルノデアリマス、ソコデ今日ノ競馬俱樂部ノ現況ノ「サラブレッド」ヲ競走ハ依然トシテ必要ガアルノデアリマ

ス、ソコヘ最モ必要デアルモノヲ加ヘテ行クノハ今度ノ改正案ノヤウナ風ニ加ヘテ行クヨリ外ニ方法ガ無イト云フ意味ナンデアリマス、今御讀ミ上ゲニナリマシタ講演ハ改正ヲスル動機デナイ、現行法ノ下ニ於テ地方競馬ガ公認競馬ノ眞似ヲシテ、地方競馬ノ使命トハ違タコトヲヤル虞レガアルカラ、ソレヲ戒メル意味デヤッテ居ルニ過ギマセヌ

○赤池濃君 ドウモ御説明ヲ伺ヒマシタケレドモ、私ニハ疑ハレテ居ルノデアリマス、若モ此地方競馬ト云フモノヲ農林省デ以テ規則ヲ御出シニナッテ、サウシテ弊害ヲ取締ル爲ニニ大イニ御努力ニナルナラバ、モント御ヤリニナルコトガ是ハアルダウト思フ、ドウシテモ此公認競馬ト地方競馬ト此ニツツ作ツタ以上ト云フモノハ之ニ付テ各、特別ノ使命ヲ持タシテ、ソレデ以テ產馬ノコトニ付テ、若クハ馬ノ能力檢定ニ付テ御考ヘニナッテ居ルコトダウト私ハ思フノデアリマスガ、若シ本當ニ此能力檢定ト云フコトヲ御ヤリニナルナラバ、ナゼ公認競馬ニ於テモット進シデ色ミナモノヲ設備サレテ居ラナカッタノデアリマスガ、今日非常ニ必要ヲ絶叫サレルニ對シ、餘リニドウモ違ヒ過ギルノデス、ドウシテモ私ハ農林省ノ方針ハ地方競馬デ以テ「アラブ」系統ノモノノ能力ノ御檢定ヲヤラレル御趣意デ以テ

進シテ來タトシカ思ハレナイノデアリマス、併シハ議論ノ相違デアリマスカラ、此點デ以テヨシテ置キマセウ、モウ一ツ伺ヒタイノハ此前ノ御説明デ以テ、世間デハ千六十六頭ト云フモノガ、併シ其頭數ハ間違ヒダラウ、農林省ノ言フタノガ正シイノダ、デ農林省デ最初二千四百三十二頭ト言フタノハ、是ハ正シイノダト云フノデ非常ニ御説明ニナッテ居ルアルマスガ、其後ドウモ其御話ニドウモ聽取レナカッタコトガアル、時ニ依ルト千六十六頭ト云フ數ヲ御認メニナッテ居ルカノ如ク、又否定ナサッテ居ルカノ如ク、ドウモハッキリ要領ヲ得ナカッタガ、モウ一遍此方デ一ツ何方ガ正シイノカ承ハリタイノデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 此點ヲ申上ゲマス、二千四百頭ト云フ數字ガ誇大ナルガ如ク話サレテ居ルト云フノガイカヌト云フコトデ御話シタノデアリマスガ、ソレデ二千四百頭ト云フノハ實馬數デハナイノデス、ソレハ甲乙丙丁ノ各俱樂部ニ出場シマシタ實馬數ノ其和デアリマスカラ、甲乙丙丁俱樂部間ヲ通ジテ計算スレバ重複シテ居ルコトガアリ得ル、併ナガラ是ハ其表デ御覽ニナリマスルヤウニ、馬政局以來使ッテ居リマスルノデ、各俱樂部カラ報告サセテ居リマス、其甲ナラ甲ノ俱樂部ニ今度何頭ノ馬ガ走ッタ、何頭ノ馬デヤッタト云フコトヲ報告

サセテ居ル、ソレノ集計デアリマス、ソコデ實馬數ノ千六十六頭デアリマスガ、出走馬數ハ二千四百頭デ、ソレハ誤リデヤナイノデ、サウ云フ數字モアリマス、併ナガラ競馬其モノヲヤッテ行キマスル上カラハ一ツノ馬場デ七頭ナラ七頭、十頭ナラ十頭走テ出來ルノデアリマスカラ、ダブリマシテモ、ソレダケノ馬ハ實際駈ケタノデアリマス、一ツノ「レース」ヲヤリマシテ馬場ガ違フ上カラ申シマス、甲ノ俱樂部デ走タ馬ガ乙ノ俱樂部デ走タトシマシテモ、第一回ノ競走ニ甲ノ俱樂部デ十頭出タ馬ガ、第二回ニ乙ノ俱樂部デ七頭走タト假定シマス、其實馬數ノ方カラ言ヘバ、ダブッテ居ルカラ除クコトニナル、サウスルト乙ノ方ノ競馬ハナカッタモノト考ヘナケレバナラス、頭ノ上デハ...甲ノ競走デ走リ乙ノ競走デ走リ、實際走タ馬ガ其馬場ヲ占領シテ走タノデアルカラ其積リ申上ゲタノデアリマス

○赤池濃君 能ク分リマシタ、實馬數ハ千六十六頭ト云フコトデ能ク分リマシタ、シテ見マスルト云フト大抵十一箇所ト致シマスルト云フト、一箇所ハ百頭平均、斯ウ心得テ宜シイダラウト思フノデアリマス、尙ホ此表デ見マスルト云フト、一遍ノ出走ノ平均數ト云フモノガ七八頭位ノコトニナッテ居ルヤウデアリマシテ、之ヲ見マスルト

大體ニ於テ馬ガ少ナ過ギルト云フ感ジガシマスノデ、此競馬法ノ御提出ノ趣意ヲ見ルト、モウ此處ニ馬ガ澤山アリ過ギルカラ大イニ競争モシナケレバナラヌ、又馬術思想ガ發達シタカラ、モウ少シ殖ヤサナケレバナラヌト云フ御説明カラ見マスルト、事實ガ違テ居ルヤウニ考ヘラレマス

○政府委員(戸田保忠君) 今、實馬數ガ千

六十六頭トスルト、平均百頭シカ走ラヌデヤナイカト云フ御話デアリマスガ、是ハ違ヒマス、詰リ數字ハサウナリマスガ、先程申上デマシタヤウニ、重複シテ走ル、甲ノ俱樂部デモ走レバ、乙ノ俱樂部デモ走ルノデアリマス、賞金等ノ關係モアリマスシ、能力檢定ノ關係カラ申シマスレバ、一ツノ俱樂部ダケシカ出ヌト云フコトハ出來ナイ、甲ノ俱樂部デモ乙ノ俱樂部デモ兩方デ走テ却テ能力檢定ガ能ク出來ルノデアリマス、甲ノ俱樂部ガ百頭、乙ノ俱樂部ガ百五十頭走タト假定シマシテ、其中デ甲乙計算ヲ通ジテヤレバ實際ノ馬ハ百頭デアツテモ、現實ニ走ル馬ハ百五十頭ト云フコトガアリマス、詰リ甲ノ俱樂部ニ出タモノガ乙ヘモ出ル、實馬數ハ今申シタ通り一ツノ俱樂部ニ百頭シカ出ナイト御考ヘニナルトサウデハナク、百五十頭出、或ハ二百頭出マスルコトモアリ得ルノデアリマス、ソコデ二十頭ナラ二十頭ノ制限デアルコトガ年ニ六

十回八十回アルノデスガ、制限ヲ超過スルコトガアル、デスカラ實馬數ガ千六十六頭デアリマシテモ、甲乙丙丁各俱樂部毎ニ計算スレバ先程申上デタヤウニ多イ數字ニナリマス、實際ノ狀況ト違テ參リマス

○赤池濃君 私ノ御聞キシテ居ルノハ、ソナコトデヤアリマセヌ、馬ガ非常ニ多クナツタカラシテソレデ能力檢定ノ必要ガ増ス、多クナツテソレガ爲ニ場所ヲ殖ヤサナ

ケレバ檢定ガ出來ナイ、斯ウ云フ此案ノ提出ノ御趣意ダト思フテ居リマス、ソレダカラシテ馬ガドレ位多クナツタカト云フコトヲ承ハツテ居ル、總體ノ上カラ見ルト云フト馬ノ數ハ十五萬頭ニ少クナツテ居ル、競馬場ニ出ル馬ト云フモノガ千六十六頭ト云フコトニナツテ居テ、此千六十六頭ヲ割當テテ見ルトサウ多クナイ、一回ノ「レース」ヲ出走數モ七頭八頭ニ過ギナイト云フコトデアリマスルカラ、決シテ現今ノ馬場ガ競馬ヲスルノニ非常ニ不足デアルト云フ數字ガ出テ來ヌノデアリマスルカラ、其事ヲ承ハツテ居ルノデアリマス、ソレデ出馬數ガ二千幾ラデアルト云ハレケレドモ、私ガ非常ニ恐レテ居ルノハ馬ノ實力鍛鍊トカ何トカ申スコトニ付テミス、競馬ノ趣意ト云フモノハ實力鍛鍊ニアルノデアルカラシテ、實力鍛鍊ヲ要スル所ノ馬ガ千六十六頭ヲ有スルニ過ギナイト云フコトデアルナラバ、日本ノ馬政

上悲シムベキコトデハナイカト云フ非常ニ憂ヲ持ツテ居ルト同時ニ、是ダケノモノヲ收容シ得ルニ付テハ現今ノモノデ澤山デヤナイカ、特ニ増スト云フ必要ハ此數字カラ出テ來ナイト考ヘテ居ル

○政府委員(戸田保忠君) 此點ハ實馬數ニ依リマシテモ農林省ノ出走馬數ニ依リマシテモ、施行當時ニ比ベマスレバ殖エタノハ事實デ、今御話ガアリマシタ今度ノ計畫ハ、實馬數及出走馬數ヨリ定メテ居ルノミデハ

ナイノデ、現在ノ競馬デ出テ居ルノハ二千四百デアリマスガ、ソレハ年々増加スル傾向ニアリマス一方ニ於テ……ソシテ、ソレカラ尙ホ今度ノ改正法ノ趣旨ハ、實馬數三千頭出ス必要ガアル、ソレハ特殊競走ヲヤラセル爲ニサウ云フコトニナルノデアアルガ、ソレヲ走ラセル馬場ナリガ無イカラシテ、ソレヲヤラセル趣旨カラ來テ居リマスカラ、其點ハ今ノヤウナ趣旨デゴザイマシテ、現在ノ千六十六頭ノガ足ラヌカラ五ツ増スト云フ意味デハアリマセヌ

○赤池濃君 抽籤馬ト云フモノハ斯ウ云フ譯デヤアリマセヌカ、斯ウ私ハ考ヘテ居リマス、馬ガ無イ、少イ譯デアルカラシテ、競馬俱樂部デ以テ若干ノ金ヲ補助シテ、サウシテ抽籤馬ヲ二十頭ナラ二十頭トカ、ソレヲ出サシテ、サウシテ其中デ籤引キデ以テ與ヘルモノト云ヒマスガ、即チ是ハ優良ノ馬ガ無イモノダカラシテ已ムヲ得ナイ方

○政府委員(戸田保忠君) 中性馬制度ト云

フモノハ必シモ理想的ノ制度デハナイト思ハレマス、併シ中性馬ノ制度モ内容ノ改善ニ依リマシテハ、相當宜イモノト考ヘマス、中性馬デ買フモノハ「アラブ」、「アングロアラブ」ヲ以テスルト云フコトニ段々仕向ケテ行カウト思フテ居リマス、中性馬ヲ廢メタ俱樂部モアリマス、ソレハ中性馬ノ制度デナシニ豫備馬ダケデヤツテ行ケルト云フコトデアレバ、ソレモ一ツノ方法デアツテ、差支ナイト思ヒマス、又考ヘ方ニ依ツテハ一進歩トモ考ヘラレマヌガ、併シ現在ノ狀況デハ進歩シタト云フ狀況ニハ參ラヌヤウデアリマス

針ト私ハ思フノデアリマス、優良ノ馬ガ澤山アツタナラバ今日ノ抽籤馬ト云フモノハ元來ニ於テ有リ得ナイト思フノデアリマス、現在ニ於キマシテ、アナタ方ガ最も優良ト見ラレテ居ル所ノ競馬俱樂部ニ於テ盛ンニ此抽籤馬ノ制度ヲ行フテ、之ヲ會員ニ、強制シナケレバナラヌト云フコトハ即チ我國ニ於テ優良馬ガ無イ、少イト云フコトノ唯一ノ例證ト思フノデアリマス、今政府ノ説明

スル如キ優良馬ガ非常ニ多イ、ソレダカラ三千頭ヲ理想トシテ直グニ理想ガ實現ガ出來ルト云フヤウナ御話ト現在ノ狀況ハ非常ニ私ハ違フト思フ、政府ノ御話ダト云フト、理想ハ三千頭ニスルノダ、サウシテ馬ノ數ガ多イモノダカラシテ、ドウシテモ競馬場ヲ殖ヤサナケレバナラヌト云フコトガ唯一ノ論據デアリマスガ、實際ノ所ヲ見ルト云フト、千六十六頭ノ馬ヲ千頭二千頭殖ヤスト云フコトハ容易ナラザルコトデアル、實際ノ數ガ千六十六頭ト云フヤツヲ急ニ三千頭ニ殖ヤスト云フコトハ、何年計畫カ何カデナケレバ出來ナイコトダト私ハ思フ、ナカノムジカシイコトダ、ソレダカラシテ、三千頭ト云フ理想ヲ標榜シテ居テ、其理想ニ合セヤウト思フテ説明サレテ居ルヤウデスガ、其理想ヲ實現スルニ付テハ非常ナ困難ガアルノミナラズ、現ニ此抽籤馬ト云フモノヲ以テヤラナケレバドウニモ出來

ナイ、動カナイト云フヤウナ狀況デアツタナラバ、ソレハアナタ方ガ御ヤリニナルコトハ空想ト斷言シテ差支ナイト思フ、其空想ヲ標準トシテ競馬場ヲ殖ヤサレルト云フコトハ、ドウシテモ私ニハ數字上ノアレハ分ラヌ、理解ガ出來ナイノデアリマス

○政府委員(戸田保忠君) 其點ハ「サラブレッド」ノ競走ヲ今三千頭ヲヤラウト云ヘバ出來マセヌ、サウ云フ意味デヤアリマセヌ、今迄ノ狀態ハ「サラブレッド」偏重ノ習慣ガアリマスカラ、中間種或ハ輕種ノ中デモ「アラブ」、「アングロアラブ」ト云フヤウナ、サウ云フ風ナ實用馬ノ競走ヲヤラセヤウト云フ意味デアリマスカラ、其方ハ國有ノ種牡馬ノ關係カラ申シテモ、民有種牡馬ノ關係カラ申シテモ「サラブレッド」ノ種馬ト云フモノノ數ハ少イ、中間種若クハ輕種系ニ屬スル「アングロアラブ」サウ云フモノノ全體ヲ通ジテノ上カラ申シマセバ、種牡馬ノ點カラ申シマシテモ、十分アリマス、其點ガ今御話ノハ現在ノ競馬ノ狀況ニ付テノ御話デアリマス、我々ノ考ヘマス改正案ノ數字ハ今申上ダマシタヤウニ、「サラブレッド」種ノミノ競走ヲ考ヘテ居ルノデゴザイマセヌカラ、其點ハ違ヒマス

○赤池濃君 政府委員カラ御話ガアリマシタガ、幸ニ農林大臣モ見エテ居リマスカラ、農林大臣ノ御話ヲ承ハリタイト思フノデア

リマス、競馬場ヲ殖ヤサナケレバナラヌト云フ案デアリマスカラ、サウ云フ今度ノアレニ付テハ速歩競走ト、障礙物競走ヲ中心トシテ、サウシテ馬匹ヲ改良ヲサレヤウト云フ御趣意ニ承ハッテ居ルノデアリマス、現在ノ競馬場ハ御承知ノ通り駈步競走、駈步競走デアル爲ニ皆ガ競馬ニ趣味ヲ感ジテ居ルノデアリマス、今之ヲ急ニ障礙物競走、若クハ速歩競走中心ノ競馬場ニサレヤウト云フ御希望ニナッテ居ル、其御希望ガ直グ現實ニナル御見込デアルカト云フコトヲ承ハリタイト思フ

○國務大臣(山本悌二郎君) 私カラモ重ネテ一言申上ゲタイト存ジテ居リマシタ所デ、赤池君カラノ御尋デゴザイマスカラ、丁度此機會ニ申述ベテ篤ト御了解置キヲ願ヒタイト思フノデアリマス、先刻赤池君ノ御質問ノ中ニモ「アングロアラブ」ノ如キ、國防ノ必要ニ應ジナケレバナラヌ馬種ヲ今マデ此競馬ノ中ニ入レ込ムコトニ非常ニ冷淡デアル、コトニ依ルト云フト、是ハ地方競馬ノ仕事トシテヤラセル方針デモアルカノ如ク見エタノニモ拘ラズ、今回突如トシテ場所ヲ増設シテ此種ノ馬種ヲ拵ヘテ行カウト云フコトハ、如何ニモ俄ガ思ヒ立チノヤウニ考ヘラレルト云フヤウナ御尋モゴザイマシタガ、實ハ私、當局トナリマシテ、此現在ノ馬政ノ現況ト云フモノヲ一通リ取

調ベテ見マシタ所ガ、他ノ農業トカ山林トカ云フモノニ比ベテ、馬政ノ方面ニ國家ガ力ヲ盡シテ居ルト云フ程度ハ甚ダ遺憾ニ思フ、馬政局ト云フモノガ一時設ケラレタ當時ニ於キマシテハ、私共外ニ居テ記憶イタシテ居リマスケレドモ、日露戰爭後ト記トニ非常ナ興味ヲ持テ又非常ナ熱心ヲ持テ進ンデ行タヤウデアリマス、其後漸次、其熱ガ衰ヘタカ致シテ、從テ國家ガ之ニ對スル所ノ施設ト云フモノモ段々ニ淋ビレ行クヤウナ狀態ニナツタト見エマシテ、現在ノ所デハ各種、各方面ニ於テ馬政上ナスベキ事柄ガアルニ拘ラズ、ソレニ對シテ何等ノ……ト申シテハ語弊ガアルカ知レマセヌケレドモ、殆ド徹底シタ施設ト云フモノガ見當ラナイ、殊ニ馬政ノ第一期計畫ヲ終ハッテ、第二期計畫ガ大正十四年ヨリ二十四年ニ至ル迄ノ確カ十年間ノ計畫ト記憶イタシテ居リマスガ、既ニ其期間ニ這入ッテ居ルニモ拘ラズ、頭數ノ百五十頭頭揃ヘルト云フコトモ、ドウヤラ覺束ナクナッテ來テ居ルヤウデアリマスケレドモ、就中馬政ノ改良、即チ國家ノ產業的ノ立場ト、國防上ノ立場カラ要求スル所ノ馬種ヲ作ッテ行ウト云フ點ニ於テハ甚ダ遺憾ガ多イヤウニ思フ、タノデアリマス、ソレハ先刻赤池君カラ御話ガアツタ通りニ實ハ考ヘテ居ル、今迄ト雖モ國防

上ノ要求ニ應ジテ、今日ノ競馬ト云フモノ
ヲ此方面ニ效果アルベク進メテ行クト云フ
點ニ對シテハ、決シテ全然ヤテ居ラヌ譯デ
ハナカッタト思ヒマスケレドモ、頗ル生温イ
ニ相違ナイト私ハ思ヒマス、サウ云フ狀態デ、
私ハ何トシテモ此儘ニシテ差置ケナイト私
ハ考ヘマシタ、馬政ノ上デ、種々ノ施設ヲ
要スベキ上ニ於テモ、殊ニ此競馬ニ依ッテ之
ヲ進メテ行クト云フコトノ效果ノアルト云
フコトハ、今彼レ是レ申ス必要モアリマセ
ヌガ、併シ今迄ノ分ハ所謂原型種ト申シマ
スカ、「サラブレッド」種ノ競馬ト云フコト
ガ殆ド主體トナッテ居、タヤウデアリマス、
是ハ固ヨリ必要デハアリマスルケレドモ、
併ナガラ是ガ爲ニ此「アングロアラブ」ト云
フガ如キ、國家國防ノ見地ヨリ必要ナリト
スル方面ガ少クトモ競馬ノ上ニハ全然閑却
サレテ居、タヤウニ見エマスガ、是デハイ
カヌ、是カラ立テ直シテ、サウシテ國防、
産業ノ上カラ要求スル馬種ヲ競馬ノ上ヘ織
込ムデ行クト云フコトニ致サナケレバナラ
ヌ、是ト同時ニ又此馬政上、種々必要ナ事
柄ヲモ施設シテ行カナケレバナライ、斯
ウ云フ見地カラ致シマスルト、ドウシテモ
競馬場ノ増設ト云フコトガ一番有力ナ方法
ト認メマシテ、ソレハ即チ競馬場ノ増設ニ
依リマシテ、此「アングロアラブ」ト云フガ
如キ種類ヲ疾走サセマシテ、其方ノ發達ヲ

圖ルト同時ニ之ニ依ッテ生ズル收入ハ、又馬
政促進ト云フ方ニ振向ケルコトガ出來ル、ソ
コデサウ云フ意味ニ於ケル競馬ヲ新タニ織
込ンデ行カウトシマスルト、現在ノ競馬場
デハ數ノ上ニ於テモ不足ノヤウニ其計算ガ
出マサルシ、殊ニ現在ノ競馬場其儘ノモノ
ヲ使ッテ、サウシテ此中間種ノ鍛鍊ト云フ
コトニ用キルト云フコトハ至難ノコトデア
ル、ズツト先モ五年モ十年モ先ヲ期スルト云
フコトデアッタナラバ、或ハ出來ルカモ知レ
マセヌケレドモ、唯「サラブレッド」種ノ競
走ヲ標準トシテ造ッタ場所デ、多少ソレニ設
備ヲ加ヘマシテモ完全ニ中間種ノ鍛鍊ニ要
スルガ如キ馬場ト云フモノハ、今ノ所デハ
ナヨット出來ナイト云フノガ實際ノ事情ラ
シイ、自カラ障礙物競争等ヲヤルニ付キマ
シテハ、天然ノ地勢ト云フヤウナモノモ大
イニ關係ガアルヤウニ聞イテ居リマス、サ
ウ致シマス、是カラハ本統ニ新規ニナッテ生
温イコトデハナク、眞ニ國防ト産業ノ要求
ニ應ズベキ中間馬種ヲ作ル、是カラソレニ
著手スルト云フ方針ヲ立テルトシマスレ
バ、各種ノ他ノ方法モ講ゼナケレバナリマ
セヌケレドモ、ソレト同時ニ少クトモ競争
ノ方面ニ於テモ亦、一新紀元ヲ劃スル位ノ
考ヲ以テマシテ是ガ方法ヲ立テナケレバナ
リマセヌ、斯ウ云フ考カラ致シマシテ、五
箇所程モ増加イタシマシタナラバ、謂ハユ

ル理想ノ三千頭ヲ疾走サセルコトモ出來ヤ
ウシ、サウシテ同時ニ又之ニ依ッテ收入モ
舉ゲ得ル、其收入ハ即チ各種ノ馬ニ關スル
設備ニ向ケル、斯ウ云フヤウナ意味カラ致
シタノデアリマスガ故ニ、今回増設イタ
シマス馬場ハ特ニ國防上及産業上ノ要求ニ
應ジテ、中間種ノ鍛鍊ニ必要ナル天然ノ
位地並ニ各種ノ條件ヲ備ヘタ馬場ヲ造ルコ
トニ致シマシテ、ソレヲ條件トシテ之ヲ許
可シタイト云フ積リデ居リマス、既ニ此委
員會デ説明ニナリマシタカ如何カ知リマセ
ヌケレドモ、陸軍當局カラシテ、陸軍ノ國
防上ノ要求トシテハ斯様ナ競馬場ヲ要求ス
ルノデアルト云フ註文モ出テ居ルヤウデア
リマスガ、ソレハ到底今日ノ現在ノモノヲ
多少彼レ是レシタト云フコトデハ目的ヲ達
セラレナイ、故ニサウ云フヤウナ條件ヲ備
ヘル馬場ヲ拵ヘルト云フコトヲ條件トシ
テ、今回ノ増設ノ許可ヲシタイト云フ考デ
居ル、併シ是ダケ増設イタシマシテモ、今
赤池君カラノ御話ノ通り理想ハ三千頭ト致
シマシテモ、初メカラ、ソレダケノ馬數ガ
悉ク疾走シ得ルヤ否ヤ、又優秀馬ノミガソ
レダケ出テ來ルヤ否ヤ、ソレ等ハ當局トシ
テハ、殊ニ馬政ノ方ノ當局ト致シマシテハ
ソレハ出來得ル、斯様ニ考ヘテ居ルヤウデ
アリマスケレドモ、技術ノ方面ニハ頗ル暗
イ私トシテハ、ソレハ左様ニ行カ、行カ

ナイカハ確トハ申上デル譯ニ行キマセヌケ
レドモ、假リニ頭數モ初メカラ其通りイカ
ヌ、又出ル馬モソレ程優秀ナモノガ悉ク走
ラヌト致シマシテモ、是ダケノ設備ヲ致シ、
是ダケノ増設ヲ致シテ、サウシテ、サア御
出デナサイト云フヤウニ膳立サヘスレバ漸
次ソレダケ揃ッテ行クトコトニナルグラウト
思フ、現在ノ儘ノモノヲシテ之ニ多少ノ改
良ヲ加ヘテ國防、産業ノ要求スル中間種ヲ
取り交ゼテ、現在ノ儘デヤラセルト云フコ
トハ是ハ逆モ出來ナイコトグラウト思フ、
先キヘ五年十年努力ヲシテ、現在ノモノヲ
改良セシムベク、若クハ蕃殖セシムベク努
力ヲ致シマシタナラバ、其時ニハ或ハサウ
デゴザイマセウ、出來ルカモ知レマセヌ、
知レマセヌケレドモ、サウ長ク氣長ニ此馬
政ノ大方針ト云フモノヲ打遣、テ置ク譯ニ
行キマセヌカラ、今著手スルトシテ致シマ
シテハ、増設ノ外ハ殆ド講ズベキ途ハ無イ
ヤウニ私ハ考ヘテ居ル譯デゴザイマス、ソ
レカラ從來ハ農林省ノ方針トシテ、「サラブ
レッド」種ハ主トシテ公認競馬ニ委カセ、ソ
レカラ中間種ハ地方競馬ニ委カス方針デ
アッタカノ如ク見エルト云フ赤池君カラノ
御説モアリマシタガ、從來ノコトハ私ハ承
知イタシマセヌケレドモ、從來ト雖モ恐ラ
ク私ハサウデナカッタモノト思フノデアリ
マス、地方競馬ト中央競馬ト云フモノ...

公認競馬ト云フモノハ自カラ性質ガ全然違テ居ルモノデアリマス、國ノ馬政ノ上カラ見マシタ二大根幹トモ言フベキ「サラブレッド」種ノ養成ト、ソレカラ中間種ノ養成ト云フモノヲ一ハ公設競馬ニ委カセ、一ハ地方競馬ニ委カセルト云フガ如キコトハ、從來トシテモサウ云フ方針ハ執テ居ラナカタラウト思フデアリマス、若シ執テ居ラトシテモソレハ差支ナイ、是ハサウ云フ性質ノモノデナイ、「サラブレッド」ノモノガ公設競馬ニ依テ之ヲ助長シテ行カナケレバナラナイト同ジク、ソレト同等ノ重ミヲ持タル中間種ヲ作ルト云フコトヲ、之ヲ公認競馬ノ方カラ取除イテ、地方競馬ニ委カスト云フヤウナコトハ、是ハ馬政ノ國策上、不統一極マルコトニナルダラウト思フデアリマス、私ハ少クトモ「サラブレッド」種ト、ソレカラ中間種ノ競馬ニ依ル所ノ助長ト云フコトハ、二ツナガラ相並ンデ公認競馬ト云フモノデ、之ヲ進メテ行クベキ性質ノモノデアラウト思ヒマスカラ、從來ノ方針ハ兎モ角モトシテ、將來ハ矢張り公認競馬ノ仲間ノ力ヲ中間種ノ養成ト云フコトニ注ガナケレバナラヌ、其方針ニ依テ行クト致シマスレバ即チ増設ヲ必要トスル、斯様ナ結論ニ到達イタシテ居ル次第デアリマス、ソレデ此中間種ノ養成ト云フコトガダ、今マデ開却サレテ居タカ……生温イコト

デアッタカモ知レマセヌケレドモ、ソレハソレト致シテ、今マデ生温イコトデアッタナラバ、今マデ開却サレテ居タナラバ、尙更以テ此際ニ於テ、モウ一步踏出シテ改革ヲ圖ラナケレバナラヌ時機デアラウト思フデアリマス、之ヲ五年十年先キニナッテ今ノ競馬ヲズン……改良シテ行テ、ソコニ嵌メ込ムト云フヤウナ氣長ナ考ヲ持テ居ルベキ時期デハナイヤウニ思ヒマス、ソレ故ニ此仕事ニ今掛ルト云フコトニナリマスレバ、勢ヒ此増設ト云フ途ヨリ以外ニ出ル途ハナイヤウニ考ヘマス、是ハソレデアリマスカラ馬政ノ改革ト云フコトヲ、此際斷行シナケレバナラナイト云フ私ノ考カラ出發イタシマシテ、結局是ガ出テ居ルデアリマスカラシテ、決シテ俄カ思ヒ立チト言ヘバ俄カ思ヒ立チカモ知レマセヌガ、其俄カ思ヒ立チト云フコトハ、競馬場ヲ俄カニ拵ヘタイカラシテト云フ俄カ思ヒ立チデアリマセヌ、馬政ヲ茲ニ改革シナケレバナラヌト云フ俄カ思ヒ立チデ、其馬政ノ改革ト云フコトガ、即チ中間種ノ養成ト云フコトヲ今マデノヤウニ生温ルイ不徹底ノモノニシテ置イテハナラヌト云フコトニ御了解ヲ得ルコトガ出來マスレバ、私ノ此増設ト云フコトニモ御了解ヲ得ルコトガ出來ルダラウト信ズルデアリマス、併シマアサウ急グノデハナイカラ、ボツ……今ノ競馬場ヲ

良シテ、漸次嵌メ込ンデ行キサヘスレバト云フコトデアレバ、ソレモ一ツノ御意見デスガ、私ハ少クトモ急ニヤリタイ、今マデ抛テチラカシテ置イタノハ宜シクナイ、抛テチラカシテ置イタト言フノハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ、赤池君ガ御質問中ニ、馬政ガ十三年ニ何ヲ獎勵シタ、十五年ニハ何ヲ命令シタト言ハレルガ、ソシナ不徹底デ行クベキモノデハナイ、其不徹底ノ方法ニ甘ンジテアッタコトガ惡イ、今回ハドウシテモ踏ミ出シテ行カナケレバナラナイ、斯様ニ考ヘル次第デアリマス

○赤池濃君 只今大臣カラシテ大御抱負ヲ承リマシテ、實ニ馬ノ振興ニ付テ御熱心ナ狀況ヲ承ツタコトハ私ノ大イニ深甚ノ敬意ヲ表スル次第デアリマス、其中ニ、御言葉ノ中デアリマスガ、矢張り御言葉ヲ承テ居ル中ニ不審ガ生ジテ参リマシタコトガアリマス、此大抱負ヲ實現スルニ付テハ現在ノ競馬場デハ數ガ不足デアアル、又現在ノ競馬場ハ其儘デハ今回ノ目的デアル所ノ駈歩競争、障害物競争ヲスルニ付テハ不十分デアアル、又不適當デアアル、之ヲ改善シヤウトスルコトハナカ……至難デアルカラ、今度ハ別ニ専門ノ新ナ競馬場ヲ設ケル必要ガアルト、斯ウ云フ御話ニナッタデアリマス、此數ノ不足ト云フコトニ付テハ少シ疑ヒヲ生ジテ居ルデアリマスガ、私ハ極メテ素人

風ニ昨日計算シテ見タノデアリマスガ、現ニ十一箇所アル競馬場ニ對シテ一季……春秋兩季ノ中、一季二日ヲ増シタナラバ、其結果ハ百三十二日増加ニナル、サウシマス現在ノ競馬場ニ對シテハ五箇所半増加スルコトニ相成ルヤウニ思フ、二日ヅツ増シテ來マス、サウスルト云フト唯日ヲ増シタダケデ以テ、事實ニ於テ五箇所半増シタト云フ結果ガ得ラレルト思フデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、其數ノ不足ト云フ點ハデス、日ヲ増シタト云フコトニ依テ優ニ補ヒ得ラレルト思フ、若シモ改正案ノ如ク日モ二日増シ、更ニ五箇所増スト云フコトニナリマスルト云フト、チヨット増シタ日ニチガ百九十二日増スコトニナリマス、ソレヲ尙ホ不足ノ所ヲ割當テ、見マスルト、十三箇所増シタ實數ニナルト思ヒマス、即チ五箇所増シテ日ヲ二日増スト云フト、實際ニ於テハ、十三箇所増シタト云フ結果ニナルデアリマス、今日ノ競馬ノ狀況カラ見マシテ、五箇所半若クハ十三箇所ト云フモノヲ一遍ニ増ス必要ガアルモノカドウカト云フコトヲ見マスルト、産馬ノ數カラモ出テ來ナイト思フ、競馬ノコトニ付テ常ニ考ヘナケレバナラヌノハ風教ノ問題デアリマス、如何ニ説明サレヤウトシテモ、馬券ト云フモノハ賭博ノ内容ヲ持タモノデアリマス、先年ドウモ非常ナ馬券ガ流行シタ、ソレカ

ラ風教ヲ素スト云フノデ之ヲ禁止シタコト
ガアリマス、サウシテ十何年間其儘ニ置イ
テ漸ク四十六議會、大正十二年ニ於テ許可
シタト云フコトハ、其時ニ於テモ風教問題
ガ極メテヤカマシク言フコトデアリマス、
ソレガ今回十三箇所モ増加シテ、サウシテ
一年ニシテ見ルト百九十二ト云フモノハ
競馬デ以テ費サレル、競馬開催ガ百九十二日
アル、一年ノ半分以上競馬ガ行ハレルト云
フコトニナッタラ、如何ニ競馬熱ト云フモノ
ヲ唆ルカ、是ガ唯馬術思想ノ振興ダケデア
レバ宜イノデアリマスガ、ソレニ含マツタ忌
忌シイ風儀問題ヲ伴フテ來ルトナッタナラバ、
風教上大問題デアリマシテ、此點ニ付テ農
林省ハドウ考ヘテ居ルカ、私共ハ非常ニ風
教上遺憾ト思ヒマス、兎ニ角數ガ不足ト云
ヒマスケレドモ、數ノ不足ハ日數ノ延長ニ
依テ五箇所半増加スル結果ニナルコトハ
御認メニナツテ貴ヒタイ、サウスルト私ハ數
ガ不足ダト言フテ、直グ増設スルコトハドウ
カト云フ疑フ生ズル、尙又モウ一ツハ現在
ノ競馬場ハ大體ニ於テ都會附近デアリマ
ス、宮崎等ヲ除クノ外大體都會附近デア
ル、只今大臣ノ御話ノ中ニ現在ノ競馬場ノ設備
ト云フモノハ、是ハ步行競争、障礙物競争
ニ不適當ダト言ハレマス、勿論デア
ル、ド
ウセサウ云フ風ニ天然ノ地勢ガ之ニ適當ス
ル所ハト云フト、產馬地ニスル外仕方ガ無

イ、產馬地ニ競馬場ヲ新設シテ、サウシテ
步行競争、障礙物競争ヲ專門ニヤラレタナ
ラバ、是ガ經濟ニ行クカドウカハ第一疑問
デア
ル、經濟上隨分不都合ヲ生ズル、現ニ
宮崎ニ於テ競馬場ニ付テ色々風評ヲ聞イ
タノデアリマス、ドウシテモ地方ニ於テ組
織スルコトハドウカ、從テサウ思ウテ參リ
マス
ト、此前ニ馬產課長ガ言フタ如ク、大體
地方競馬場ニ於テ「アングロアラブ」ノ檢査
ヲヤラセルコトガ穩當ダト云フコトハ當然
ダト思ヒマス、公認競馬場デ「アングロア
ラブ」何カノ試験ヲサレルト云フコトハ非
常ナ贅澤デヤナイカト云フ疑モアル、何故
カト申シマス
ト、本會議ニ於テ大臣ノ説明
ニ依リマス
ト、陸軍ノ馬ノ買上ノ價格ハ三四
百圓ダト云フ御話デアリマス、極メテ安イ
ノデアリマス、公認競馬場デ馬ノ能力ヲ檢
定スルニ付テハ、ドウシテモ少シ良イ馬ニ
ナルト、月々百圓ハ要スルト思ヒマス、ナ
カナカ馬ノ大金ヲ掛ケル試験ヲスルコトニ
ナルト、三四百圓位ノ子供ヲ生ムヤウナモ
ノデア
ツタナラバ、到底行立ツ氣遣ヒハ無
イ、私ハ日本ノ馬匹ガ直グ二千五百萬頭マ
デニ増加スルコトヲ期待スルコトハ沿革上
ノ理由ガアルト思ヒマス、公認競馬場ニ於
テ「アングロアラブ」ノ試験ヲセラレヤウ
トシテモ、是ハ非常ナ大金ガ掛ルコトデア
ル、容易ニ目的ヲ達スルコトハ出來ナカラ

ウト云フ疑フ持テ居ル、從テサウ云フヤウ
ナモノハ地方競馬ヲ大ニ改善サレテ、ソコ
デヤラセルト云フコトガ寧ろ適切ナモノデ
ナイカト云フ疑フ持テ居ルコトデアリマ
ス、デアリマス
カラシテ前ノ馬產課長ノ意
見ト云フモノハ非常ニ宜イヤウニ思フテ居
リマス
ガ、此意見ニ付テ大臣ハドウ御覽デ
アリマス
カ、經濟上會社ノ新設ヲシテ居
テモ行キ立ツモノデア
ル、ソレカラ又公認競
馬場デ以テ大金ヲ掛ケテ、サウシテ檢定ス
ルコトガドウシテモ必要デア
ルト云フコトヲ
固ク御信ジニナツテ居
マス
カ、其點ヲ伺ヒタ
イト思ヒマス

○國務大臣(山本悌二郎君) 只今ノ御尋ノ
最後ノ競馬俱樂部ガ經濟上是カラ行キ立ツ
カ、ドウカト云フ問題ニ關係イタシマシテ、
冒頭ニ申上ゲタ私ノ意見ヲ重ネテ申上ゲテ
置キマス
ガ、現在ノ競馬場ト云フモノガ中
間種ヲ造ルノニ適當シナイ、又之ヲ改良ス
ルトシテモナカナカ容易ナモノデハナイ、
故ニ今回増設スル分ハ之ニ適當シタル條件
ヲ附ケテ許可スル積リデア
ルト申シマシタ
ガ、唯一ツ是ハ誤解ノナイヤウニシテ戴キ
タイ、今回増設スル分ヲ純然タル「アング
ロアラブ」ダケノ競馬場ニシヤウト云フノ
デハナイノデアリマス、矢張り之ニハ相當
「サラブレット」モ織込
ンデ競走サセルヤウ
ニシナケレバナラヌト思フノデアリマス、

是ト同時ニ現在ノ競馬場ハ「アングロアラ
ブ」ノ如キモノハ殆ド出走シテ居ナイ譯デ
アリマス、ココヘ今度ハ「サラブレット」モ
出來ルダケ織込マセタイ、斯ウ云フヤウナ
譯デアリマス
カラ、増設スル分ハ「アング
ロアラブ」ダケノ競走デナクシテ、矢張り
或程度マデ「サラブレット」ヲ織込
ンダ競馬
場ニナルノデアリマス
カラ、從テ其收支ノ
點ニ付テモサウ全然經濟ガ立タヌトカ何ト
カ云フヤウナ風ニハ考ヘテ居
ラナイ、ソレ
カラ出走馬數ノコトニ付テノ御尋デアリマ
ス
ガ、是ハ私ハ詳シク承知イタシマセヌカ
ラ、ドウカモウ一應當局ノ方カラ説明スル
コトニ致シタイト思ヒマス、大體ソレダケ
デゴザイマシタネ

○委員長(侯爵四條隆愛君) 如何デゴザイ
マセウカ、マダ御質問モ御有リノヤウニ思
ヒマス
ガ、時刻ガ大分進ミマシタカラ、休
憩ヲ致シマシテ、午後一時半カラ始メタイ
ト思ヒマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(侯爵四條隆愛君) 左様イタシマ
ス

午後零時二十三分休憩

午後二時九分開會

○委員長(侯爵四條隆愛君) ソレデハ午前
ニ引續キマシテ、會議ヲ開キマス

○赤池濃君 最近豫算ノ委員會ニ於テ問題
ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、今度此競馬
法ノ改正ニ付テ收入ヲドシナ風ニ見込シテ
御出デニナリマスガ、若シ收入ノ増加ヲ……

競馬場増設若シハ日數ノ延長ニ依ッテ收
入ヲ増加スルヤウニ見積ッテ御出デニナリ
マスルナラバ、若シ競馬場ノ増設ヲ否決ス
ルヤウナ場合、或ハ日數ノ延長ヲ認メナイト
云フヤウナ場合ニナルト云フト、收入ニ變
更ヲ來タシハシナイカト云フ虞レガアリマ
スガ、ソレ等ニ付テノ政府ノ御所見ハドウ
ナッテ居リマスカ伺ヒタイ

○政府委員(東武君) 大體ダケ私ノ知ッテ
居ル範圍ヲ申上ゲタイト思フ、收入……競
馬會納付金ノ調ベデアリマスルガ、收入見
込額ハ昭和四年度ニ於テ百八十七万七千
圓、既設俱樂部ニ於キマシテ百四十二万七
千圓、新設俱樂部ニ於テ四十五万圓、昭和四
年度ニ百八十七万七千圓ノ中カラシテ、既
定收入二十万圓ヲ差引キタルモノガ百六十
一万七千圓トナッテ居リマス、昭和五年度以降
ニ於キマシテ二百九万七千圓、既定收入二
十万圓ヲ差引キタルモノガ後ハ百八十七万
七千圓、内既設俱樂部ガ百四十二万七千
圓、新設俱樂部ガ六十七萬、斯ウ云フコト
ニ大體ナッテ居リマス

○赤池濃君 サウシマシタナラバ、今若
シ日數ノ延長ト、ソレカラ場所ノ増設トヲ

認メナイト云フヤウナ風ナコト、即チ政府
ノ御希望ニ添ハナイヤウニナッタ時分ニ於
テハ此收入ヲドウ云フ風ニ規定サレル御見
込デアリマスカ

○政府委員(東武君) 是ハ本年ノ新規要求
ノ……之ヲ財源ニシテ居ル新規要求ノ費用
ガ百四十万圓ニナリマス、端數ハ別デアリ
マスガ、百四十万圓程新規要求ノモノガア
ル、是ハドウ云フ風ニナリマスガ、若シ此
法案ガ否決サレタト云フコトニナレバ、此
豫算ハ當然修正ヲシナケレバナラヌコトニ
ナルグラウ、サウ致シマスレバ、豫算修正
ト云フコトニナレバ、兩院ノ協議會ニマデ
行カナケレバナラヌモノデアラウト斯様ニ
考ヘテ居リマス

○赤池濃君 先キ程ノ政府委員カラノ御話
ヲ承ハリマススト云フト、新規ノ競馬場カラ
シテ四十五万幾ラト云フヤウナ風ノ收入ヲ
今年度ニ於テ御計上ニナッテ居ルヤウニ伺
ヒマシタガ、ソシテ早ク出來ルモノデ
アリマセウカ、尙ホ其點ヲ伺ヒタイト思ヒ
マス

○政府委員(東武君) 是ハ色々研究シマシ
テ五箇所新設スルモノト致シマスレバ、最
小限度ノ收入ハ此位當然見込シテ差支ナイ
ト云フコトデ研究シテ、是ダケノモノヲ見
込シタル次第デアリマス、此内容ヲ細カ
ニ御説明申ス必要ガアリマシタナラバ、是

ハ更ニ書類ノ上デ申上ゲタイト思ヒマス
○赤池濃君 大變御手廻シノ宜イコトダト
感心シテ居リマス、是デ私ノ質問ハ宜シウ
ゴザイマス

○鶴澤總明君 私ハ競馬ノコトハ素人デ一
向分リマセヌガ、只今ノ百四十万圓ノ豫算
ノ違ヒト云フモノハドウ云フモノデスカ、
モウ少シ詳シク説明シテ戴キタイ、此案ノ
通過セザルコトニ依テ生ズル豫算ノ上ニ及
ボス影響デス

○政府委員(東武君) 只今ノ御質問ノ此新
規要求ニ係ル四年度ノモノガ百四十万圓ト
申シマシタガ、是ガ既定ノ豫算トノ合計額
即チ四年度ノ豫算收入、馬ニ關係アル豫算
ハ全體ニ於テ三百五十九万幾ラアル、斯様ニ
新規ノ事業アルスル爲ニ競馬ノ方ノ改正ヲ一
面ニ促シタイ、サウシテ一面ニハ馬事ヲ振
興スルト云フコトノ増殖方面ニ資スルト云
フ意味カラ、且ツ此收入ハ馬産ノ振興ノ爲
ニヤルト云フコトハ、是ハ競馬法制定ノ時
カラ其精神ガ法律ニハ載ッテ居ラヌケレド
モ、其精神デ成ッテ居ル、ソコデ一ツニハ馬
事振興ノ色々ノ施設ガ非常ニ必要デアル爲
ニ、此要求アルスレバ收入ヲ圖ッテヤッテモ宜イ
デヤナイカ、斯ウ云フコトデアッタ、ソレデ
兩々相併セテ研究シマシテ、今度ノ改正案
ヲ出シタ、此改正案ノ結果百四十万圓バカ
リ違フ金ハ多分今日委員會ガ開ケテ居リマ

スルガ家畜保險ノ方ト是ハ非常ニ重大ナ關
係ガアル、家畜保險ハ全國的ニ日本ノ農業
保險トシテハ……歐洲文明國其他ニハ英國
デモ佛蘭西、獨逸邊リデモ家畜保險ヲヤッテ
居ラヌ所ハナイ、然ルニ日本ハマダ今日迄
家畜保險ノ制度ガナイ爲ニ中央畜産會或ハ
全國馬匹協會其他ヨリ熱烈ナル年々建議請
願等ガアル、サウシテ長イ間農林省デハ之
ヲ調査イタシマシテ、保健調査會ト云フノ
ガ商工省ニアリマシテ、是ガ調査ヲ致シマ
シテ、數十回ノ委員會ヲ開イテ漸ク成案ヲ
得テ、今度提出ヲ致シテ、本日丁度此隣室
デ家畜保險ノ委員會ヲ開イテ居ル、是等ハ
畜産方面ニハ殆んど一新紀元ヲ劃スル位ノ重
大ナ問題デアアル、是ハ畜産組合ガ家畜組合
ヲ設ケマシテ、ソレデ相互保險ト致シマシ
テ國ガ之ヲ再保險アルスル、斯ウ云フ制度ニ
ナッテ居ルノダカラ、是等ノ費用ガ矢張り新
規要求ノ金ノ中カラ割出シタイ、ソレカラ
競馬、監督ニ關スル經費ト云フモノガ六万
五千九百八十二圓アル、是ハ從來ノ競馬ハ
犯罪ガナシ或ハ風教ニハ大シタコトハナイ
ト言ッテ居リマスルケレドモ、ドウモ其監督
ヲ嚴重ニスル、モウ一段監督アル必要ガ
アル、或ハ此地方競馬ト云フモノガ濫設サ
レテ多少亂雜ニナッテ居ルト云フモノモア
リマスルガ爲ニ、是等ニ對シテ徹底的ノ監
督アル爲ニ、公認競馬ノ上ニ於テモ其監

督ノ必要ヲ認メマシテ、新タニ六万五千圓ノ經費ヲ計上イタシテアルノデアリマス、是等ノモノモ非常ニ必要ナ施設ト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラシテ馬ノ傳染的貧血病豫防法ト云フ法律ガ今既ニ出テ居ル、是等ハドウデアアルカト言ヘバ、馬產地方ニハ貧血ノ爲ニ馬ガ年々非常ニ斃死シ、病毒ニ感染スルト云フノガアル、是ハ從來北海道トカ東北等ニ限ラレタモノデアッタノデアリマス、今ヤ全國的ニ是ガ蔓延シマシテ、サウシテ之ノドウシテモ徹底のニ防禦スル方針ヲ執ラナケレバナラヌト云フノデ先日來本會議ニ於キマシテ……貴族院本會議ニ於キマシテ馬ノ貧血性ノ殺處分ト云フ妙ナ法律案ヲ出シマシタ、之ヲヤレバ現在ノ馬ノ病毒ニ感染シタモノヲ殺シタ時分ニ三分ノ一ノ損害ヲ國家ガ補償シ救済スルト云フ案デアアル、是等モ馬ノ衛生狀態ニ於テハドウシテモ是ダケノ經費ヲ要シ、又徹底的ナ豫防法ノ施設ヲシナケレバナラヌ、是ハ當業者モ非常ニ是ハ熱望イタシテ居ル、傳染性貧血ト云フモノハ多クハ牧場デ放牧スル馬ニ傳染スル、又學理上カラモナカ……是ハ困難デアッテ、何時傳染シテ居ルト云フヤウナコトハ一寸發見スルノニ困ルノデ、學界ニ於テモ餘程重大ナ問題ニナッテ居ル、歐羅巴邊リニ於テモ問題ニナッテ居ル、ト云フヤウナ譯デ、是モ矢張り

此經費ノ内カラ出テ居ル、ソレカラ其外ニ一切ノ馬事振興ノ費用ト云フノガ四十萬圓アリマスガ、其中ニハ色々ノ牧野ノ改良ヲスル、ソレカラシテ馬ノ流産不妊娠症ノ調査ニ關スル經費、種馬牧場ノ事業ノ擴張ニ關スル費用、種牡馬ノ調査ニ關スル經費ノ増加、種馬牧場臨時新營修繕ニ關スル經費、是ハ新タニ種馬牧場ヲ新タニ一箇所新設スル、遊牧畜農業ノ普及獎勵ニ關スル經費、斯ウ云フ非常ナ國家國民ノ生活ニ直接スル畜產業ニ對シテ此經費ヲ計上シテ居ルノデアリマスガ、我々ハ此競馬ノ收入ヲ相當ニ舉ゲルノデアアルカラ之ヲ詰リ負擔ヲサシテ、ソレニ依ッテ是等ノ必要ナル費額ヲ賄ヒタイ、此趣意カラ大體出テ居ルノデアリマスガ、此競馬法ノ改正ト云フコトガ常ニ貴族院ニハ年來ヤカマシイ問題デアリマスルケレドモ、私等ノ考カラ言ヘバ相當負擔ノアル間ハ負擔ヲ取ッテサウシテ之ニ依ッテ國家ノ施設ヲスル、例ヘバ佛蘭西ノヤウナ國デモ英國デモ或ハ獨逸アタリデモ皆之ヲ許シテヤッテ居ル、現ニ佛蘭西ハ四百四十箇所ノ公認競馬ヲ許シテ居ル、獨逸ハ百七十八箇所モ有ッテ居ル、英國ハ御承知ノ通りデアアル、其金ハ何ニ使ッテ居ルカト申シマス、馬ノ増殖ニ關スル事項ニ使フコトハ勿論デアリマシテ、救貧救困ナドノ社會事業ニ使ッテ居ル、或ハ地方ノ衛生、水道ノ資金ニモ使ッテ居ル

ト云フノデアリマシテ、日本デ十一箇所アルノヲ之ヲ五箇所殖ヤシテイカヌト云フヤウナコトハ、私ナドハ全然左様ナコトハナイト考ヘテ居ルノデアリマス、貴族院ニハ是ハ意見ノ相違デアリマスガ、貴族院ニハ相當ニハ從來ノ關係モアルノデ、此問題ハ種々ノ議論ガ行ハレテ居ルノデアリマスガ、私ナドハ相當ニ斯ウ云フ收入ヲ取ッテ國家ノ事業、馬ニ關係スル以外ニモ使ッテモ差支ナカラウ、斯ウ云フヤウナ考ヲ實ハ持ッテ居ル、甚失禮デアリマシタケレドモ此經費ノ内容ダケヲ御説明ヲ申上ゲテ置キマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) チョット私カラ伺ヒマスガ、日本ノ馬ノ數ニ付テハ、ドウモマダハッキリ分カラナイヤウニ私ハ思フ、陸軍ノ調ベテ居リマス數ト、農林省ノ調ベテ居ラレル數ニモ若干ソコニ開キガアルヤウニモ聞及シテ居リマスガ、是ハ何トカ相當ノ方法ヲ執ッテ御調査ニナル御考ハアリマセマカ

○政府委員(戸田保忠君) 其點ニ付キマシテハ十分ナ統計資料ヲ得タイト考ヘテ居リマスガ、此議會ニ農業統計ノ法律案ガ出マシテゴザイマスガ、アレガ行ハレマスレバ、今日ヨリハモット正確ナモノガ出來ルダラウト思ヒマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) モウ一ツ御尋イタシマスガ、地方競馬ノ弊害ト云フモノ

ハナカ……少クナイヤウニ思ヒマス、此案ガ通ッタナラバ、若干之ヲ取締ル費用ガ出來ルト云フヤウナコトモ聞キマシタガ、若シモ先程皆サンガ御懸念ノヤウニ競馬場等ノ數等ニ於テハ、或ハ修正若クハ削除サレハシナイカト云フヤウナオ話モ出テ居ルヤウナ際デアリマス、此地方競馬ノ取締リニ付テハ唯相當ニ力ヲ盡スト云フコトダケデナク、何カ具體案デモオアリナリマスガ、ドウデスカ

○政府委員(東武君) 是ハ大體地方ガ主體ニナッテ居リマス、詰リ府縣知事ガ監督ヲ致シマシテ、サウシテ許否ノ權限ヲ有ッテ居ルノデアリマスガ、今農林省、政府ト致シマシテハ、今マデ場所ヲ一縣二箇所或ハ一箇所ト云フヤウナ風ニ制限シテ、サウシテ成ルベク從來アルモノヲ統一シ、或ハ合併セシムルト云フ風ナコトヲ非常ニ要求ヲ致シテ居ル、所ガ地方ハ地方ダケノ事情ガアル爲ニナカ……政府ノ考ヘル如ク運バナイノヲ甚ダ遺憾ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、是ハ此競馬法ガ通レバ、幸ヒ此經費ナドモ要求サレテ居ルコトデアリマスカラ、詰リ徹底的ニ監督ヲ致シタイ、斯ウ云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、ソレデ具體案トシテハ地方ハ地方的ノ馬ノ競争ヲスルト云フヤウナコト、或ハ昔カラアル祭典デアルトカ、或ハイヤ御祭リデアルトカ云フヤウナ場合

ノ競馬、其他多少ノ經費ハ券ヲ以テヤルト云フ風ナコトガ亂雜ニ流レナイヤウナ風ニ監督ヲシタイト思フガ、今日マデハ經費ノ許サナイ爲ニ十分廻リ兼ネテ居ルヤウナ次第アリマス、是ハ徹底的ニ監督ヲ嚴重ニ致シタイト云フ考ヲ有テ居リマス、之ダケヲ申上デテ置キマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) 尙ホチヨット伺ヒマスガ、此競馬法案ガ通レバ、ソレダケノ金ガ取レルカラ、ソレデヤリタイト云フ御考デアリマスガ、今ノ競馬法案ハドウナルカ分ラナイ、若シモ此方カラ金ガ出ナイヤウナコトニナツタ時ニハ今ノ儘デ置カレルオ考デアルカ、何力之ガイケナケレバ、他ニ斯ウ云フ方法ヲ以テスルト云フヤウナ御考ガ御アリデアリマスガ

○政府委員(東武君) 是ハドウモ矢張り經費ノ問題ニ關係イタシマスカラ、十分ヤラウト思ウテモ、經費ガ伴ハヌト云フト、人ヲ派スルト云フコトモ出來ズ、或ハ現場ニ於テ直接ニ監督スルト云フコトモ出來ナイ爲ニ、思フヤウニイカナイグラウト云フ虞ヲ持テ居リマスガ、併ナガラ監督スルノハ政府ノ當然ノ職責デアリマスカラ、ドコ迄モ監督スルコトニハ力ヲ致サナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) 尙ホ伺ヒマスガ、爾後之ヲ成ルベク主務省ノ方ニ移シテ

行カウト云フ御考ハゴザイマセヌカ

○政府委員(東武君) ソレハアリマセヌ

○委員長(侯爵四條隆愛君) 尙ホモウ一ツ伺ヒタイノハ、先程大臣ノ御説明ニ、新設サレル爾後ノ競馬法ニ對シテハ、設備ヲ所謂軍馬ニ適スルヤウナ馬ノ改良ニ對シテノ設備ヲ命ズルト云フコトヲ言ハレマシタガ、其設備ニ付テ何カ極メラレマシタ御方針ガゴザイマスガ

○政府委員(東武君) 是ハ今規格ヲ定メテ、サウシテ馬場ハ何哩デアルトカ、何十里デアルトカ云フヤウナコトハ、マダ的確ナ規格ヲ定メタモノハアリマセヌガ、大體大臣ノ御説ノ如ク、今マデノ馬ハ「サラブレッド」偏重ノ弊ニ傾イテ居ルト云フコトハ、我々ハドコ迄モ馬ノ増殖、繁殖ノ上ニ於テ誤テ居ルト云フ考ヲ有テ居ル、ソレニ既設競馬デハナカノ之ヲ直グ直サウト云フコトハ容易ニ出來ナイ、新タニ起ス競馬ニ對シテハ先日來委員長カラモ御話ノアリマシタ不整地競争ト云フヤウナ、アア云フヤウナモノハ地形ヲ利用スルト云フヤウナコトデ相當ヤル積リデ居リマス、其點ハサウシテ同時ニ競馬場ヲ唯競馬ノ平地面積ダケアレバ宜イト云フヤウナコトデハナクテ、適當ノ位置ニ適當ナ場所ヲ考ヘテ、サウシテ此提案ノ趣旨ニ副フヤウニ致ス考デ居ルノデアリマスガ、併シ又一面カラ考ヘ

ルト云フト、先程下ナタカノ御質問モアリマシタデスガ、サウ云フコトヲヤツテ經費ガ伴フ、收入ガアルト云フヤウナ議論モアリマシタガ、是ハ併セテ考慮シナケレバナラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマスガ兎ニ角此方針ニ副ウヤウニ國防軍馬、實業馬ヲ要求スルト云フ趣旨ニ副ウヤウニスル考ヲ有テ居リマス、之ダケヲ御承認ヲ願ヒマス

○鷗澤總明君 モウ一點御伺ヲ致シマス、改正案ノ第八條第一項「百分ノ一ヲ百分ノ三ニ改ム」此點デアリマスガ、色々數字上ノ統計ハ材料デ拜見シテ居リマスガ、只今委員長ノ御質問ノナサレマシタヤウニ、地方競馬ノ取締、ソレカラ公認セラレタル競馬場ノ、勝馬券ノ取締ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、先程カラ赤池君カラ御質問ガ出タヤウデアリマスガ、風教ノ問題ト云フモノハ相當ニ關係ヲ持ツト思フノデアリマス、併シナガラ只今司法省デ刑法ノ改正中デアリマシテ、賭博ニ關スル日本ノ全體ノ制度ヲ考慮シテ、ソレデ從來ハ其賭博ノ範圍ヲ餘リ廣クシ過ギテ著シク嚴罰主義ヲ採タ、サウシテソレデ實際ニ於テハ東洋ノ諸國ヨリモ賭博ノ數ガ少ナクテモ、刑罰統計ニ現ハレタ方ハ却テ日本ガ多クナツテ、或ハ歐米諸國ニ比較シテ賭博ノ實際ノ數ガ少クテ、刑罰上ノ統計ガ非常ニ多クナツテ居ル、是等ニ付テハ尙ホ刑罰法規ノ根本ノ精

神ト、ソレカラ運用ト云フコトニ付テ何カ考慮スル必要ハアリハシナイカト云フヤウナコトニナツテ居リマス、所ガ此第八條ノ勝馬投票券ヲ發賣シテ、其實得金ノ其百分ノ一以內ニ相當スル金額ヲ納付スルコトニナツテ居リマス、其納付金ハ國稅滯納處分ノ例ニ依テ徵收スル、先取持權ノ順位ハ國稅ニ次グト云フコトニナツテ居リマスカラ、少ク

トモ此法律ノ立前デハ議論ハ色々出來マセウケレドモ、此法律ノ立前デハ賭博行爲ヲ公認スルト云フ意味デナイト思フノデス、法律的ニ斯ノ如キモノハ或ル意味ニ於テ稅法觀念ノ變遷ト申シマスガ、或ハ稅法觀念ノ立前ト申シマスガ、賭博ト云フ趣旨デ立案サレテ居ル競馬法デハナイト私ハ考ヘテ居リマス、ソコデ今日マデ之ダケノ金額ヲ政府ニ納付セシメテ相當ニ效果ヲ舉ゲテ居ルノデアリマセウガ、之ヲ更ニ百分ノ三ニ改メテ今日ノ狀態ニ於テハ是ハ實際ノ會計上會社ノ方モ維持ガ出來ルシ、ソレカラ改メテ收入ヲ得テ行ケル、斯ウ云フ風ナ見込ミナノデゴザイマセウカ、質問ガアツカモ知レマセヌガソレヲチヨット承リタイト思ヒマス

○政府委員(東武君) 是ハ十分調査シテ是ダケノ五箇所殖ヤシテ行キマスレバ、既設競馬ト新設俱樂部トニ依リマシテ、格ニ唯今申上デマシタ百六十何万圓ノ金ハ的確ニ

入ル、確實ニ收入ハ出來ルモノト信ジテ居
リマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) 唯今ノ十一ノ
各公認競馬場ノ收支決算ガ御分リデアリマ
スカ

○政府委員(戸田保忠君) 分テ居リマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) チョットソレ
ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(戸田保忠君) スウ云フ關係ニ
ナッテ居リマス、大體ニ於キマシテ……

○委員長(侯爵四條隆愛君) イヤチョット
待テ下サイ、私ノ伺テ居ルノハ目黒ノ收

支決算ガドウ云フコトニナッテ居リマス、カ、
馬券ノ賣上デハナイ、目黒ノ收支決算ガ

ドウナッテ居ルカ、中山ハドウナッテ居ルカ、
十一ノ各競馬場ノ收支決算ハ分テ居ルカ

ト云フノデス

○政府委員(戸田保忠君) 分テ居リマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) ソノ決算ヲチ
ョット伺ヒタイ、收支決算結末デヤウゴザイ

マス

○政府委員(戸田保忠君) 只今茲ニ持參シ
テ居リマセヌガ、豫算決算ニ付テハ認可制

度ヲ採テ居リマスノデ役所ノ方デハ、能ク
分テ居リマス、サウシテ唯斯ウ云フ關係ガ

ス、サウ云フノハ總テ收入ノ關係ヲ見テ償
還年次表ト云フヤウナモノヲ作リマシテ、

漸次償還スルヤウニサセテ居リマス、先程
鶴澤サンカラ御質問アリマシタ、百分ノ三以

内ト云フコトニ改メテ果シテドウデアルカ
ト云フコトデアリマシタガ、既設俱樂部ニ

於キマシテハ今度法ヲ改正シテ一期ニ付テ
二日宛延長イタシマシテ、現在ノ狀況デハ

若干餘格ガアリマスカラ、是ハ見込ノ問題
ニナリマスガ、其結果トシテ今日以上ニ收

支決算ノ狀況ガ惡クナルトハ考ヘテ居リマ
セヌ、少クトモ今日ノ程度ニハヤッテ行ケル

ト云フコトニハ考ヘテ居リマス、百分ノ三
以内ニシマシテ、今ハ百分ノ一以内デゴザ

イマスガ、是ハ既設俱樂部カラ申シマス
ト俱樂部ノ狀況ニ依リマシテ、總テ百百分ノ

三ニ必ズシモスル積リハゴザイマセヌ、賣
上ノ高ドレダケ以上ハ百分ノ三トカ、ド

レダケ以下ハ百分ノ二トカ云フヤウナ定メ
方モ考ヘ得ルノデアリマシテ、事實問題ト

シテハ大體ニ於テハサウ云フヤウニ致シタ
イト考ヘテ居リマス、俱樂部ノ狀況ニ依リ

マシテハ百分ノ二位ガ適當ト考ヘルモノモ
ナイデハナイノデアリマス

○子爵西尾忠方君 前ニ御質問ガアツカ
モ知レマセヌガ、新設俱樂部ニ對スル收入

ハ此豫算ニ見積リテ御出デニナリマスデスカ
ラ必要ニ迫ラレテ居ル俱樂部ガアリマ

マス

○子爵西尾忠方君 凡ソ此法案ガ通過シタ
トシマシテ競馬實施ガ何時頃御出來ニナ

ル御考デゴザイマセウ

○政府委員(東武君) 新設俱樂部ハ五箇所
ノ中デ三箇所ダケハ本年開催ガ出來ルコト

ニシテ豫算ヲ組ンデアリマスデス、新設俱
樂部ノ方カラ先程申上ダタ四十五萬圓這入

ル豫算ヲ立テテ居リマス

○子爵西尾忠方君、チョット私ハ考ヘテ見
マシテモ此法案ガ通りマシテカラ今度政府

ノ御要求ニナルヤウナ特殊ナ競馬ヲセムガ
爲ニハ、從來ノ平地競走デナクシテ相當障

碍競馬ニ向テ主力、重點ヲ御置キナラウト
思ヒマス、ソレヲ御計畫ニモ相當ノ時日

モ掛カリマセウシ、土地ノ買収其他ニ付テ
相當ノ年數ガ掛カラウト思ヒマスガ、果シ

テ此本年度中ニソレガ完成シテ競馬ガ混亂
シナイデ統制アル平穩裡ニ行ハレダケノ

設備ガ出來テ、更ニ一回ナリ二回實施サレ
ル十分御見込ガゴザイマセウカ如何デゴザ

イマセウ

○政府委員(東武君) 是ハ此競馬御開始ノ
時分ニ大分研究ヲ致シタノデアリマスル

ガ、兎ニ角五箇所ノ中デ三箇所位ハ開設ガ
出來ルト云フコトヲ考ヘテヤッタノデアリ

リマス、必ズ此法案ガ通レバ本年ノ下半期
ニハ三箇所四箇所デモヤルダラウト思フノ

デス、ト云フノハ馬場ヲ拵ヘルトカ、買入
レルトカ云フヤウナコトハ、是ハ直グ出來

ルダラウト思フ、是ハ何所カ場所サヘ決定
スレバ直グ出來ルデアラウト思フノデアリ

マスガ、サウ困難ナコトデハナカラウト考
ヘテ居リマス、例ヘバ中山ノ競馬俱樂部等

ハ十七八年モアノ儘ニナッテ居ッタケレド
モ、本省ノ方針デヤラレナケレバ愈、取上ル

ト云ッラバ半年デモ競馬ヲ開催シタノデ
アリマスカラ、ソレハヤラウト思ヘバ是ハ

ヤラレルト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアアルカ
ラシテ、是ガ必シモ……出來ナイダラウト

云フコトモ御想像デアリマスガ、私共ハ出
來ルト考ヘテ此豫算ヲ編成シタ譯デアリマ

ス、左様ニ御承知ヲ願ヒマス

○委員長(侯爵四條隆愛君) 他ニ御質問ハ
ゴザイマセヌデセウカ、御質問ガナケレバ、

質問ハ是デ打切リト致シマス、本日ハ此程
度ニ止メテ置キマス

午後二時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵四條 隆愛君
副委員長 子爵西尾 忠方君
委員 子爵裏松 友光君
男爵小原 堅吉君

赤池 濃君

大津淳一郎君

板谷 宮吉君

鷗澤 總明君

國務大臣

農林大臣 山本悌二郎君

政府委員

陸軍中將 植田 謙吉君

農林政務次官 東 武君

農林省畜産局長 戸田 保忠君

昭和四年三月十一日印刷

昭和四年三月十二日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局